

【 石垣市母子保健計画 】

平成28年度～平成37年度



目次

第1章 計画策定にあたって

1. 計画策定の趣旨	1
2. 計画の位置づけ	2
3. 計画の期間	2
4. 石垣市の母子保健がめざす姿	3
5. 計画の枠組み	4

第2章 母子保健の現状と課題・取り組み・指標



基本目標1 安心して妊娠・出産ができる

現状と課題	5
取り組み	9
指標	12



基本目標2 すべての子どもが健康で元気に過ごすことができる

現状と課題	13
取り組み	20
指標	26



基本目標3 子ども自ら、次世代を育む健やかな心と体をつくることができる

現状と課題	27
取り組み	29
指標	32

第3章 計画推進のために

1. 「石垣市母子保健計画」の周知	33
2. 推進体制の強化と計画の推進管理	33

☆参考資料

統計データ（人口動態）	34
石垣市母子保健事業実績	38
用語解説	57
『石垣市母子保健計画』策定委員名簿	58

第1章



計画策定にあたって

計画策定にあたって

1. 計画策定の趣旨

石垣市では、平成15年に『石垣市母子保健計画』を策定し、その後、次世代育成支援対策推進法に基づく次世代育成支援行動計画『石垣市子育て支援行動計画』（前期計画：平成17年度～平成21年度）（後期計画：平成22年度～平成26年度）の一部として組み込まれ、推進してきました。平成27年度からは後継計画として、子ども子育て支援新制度の施行に基づく『石垣市子ども・子育て支援事業計画』（平成27年度～平成31年度）として推進されることとなりました。

こうした状況のなか、母子を取り巻く環境の変化や育児不安の増加、児童虐待の発生等の新たな課題への対応が迫られており、地域や関係機関が連携し、安心して妊娠・出産できる仕組みづくりが求められております。

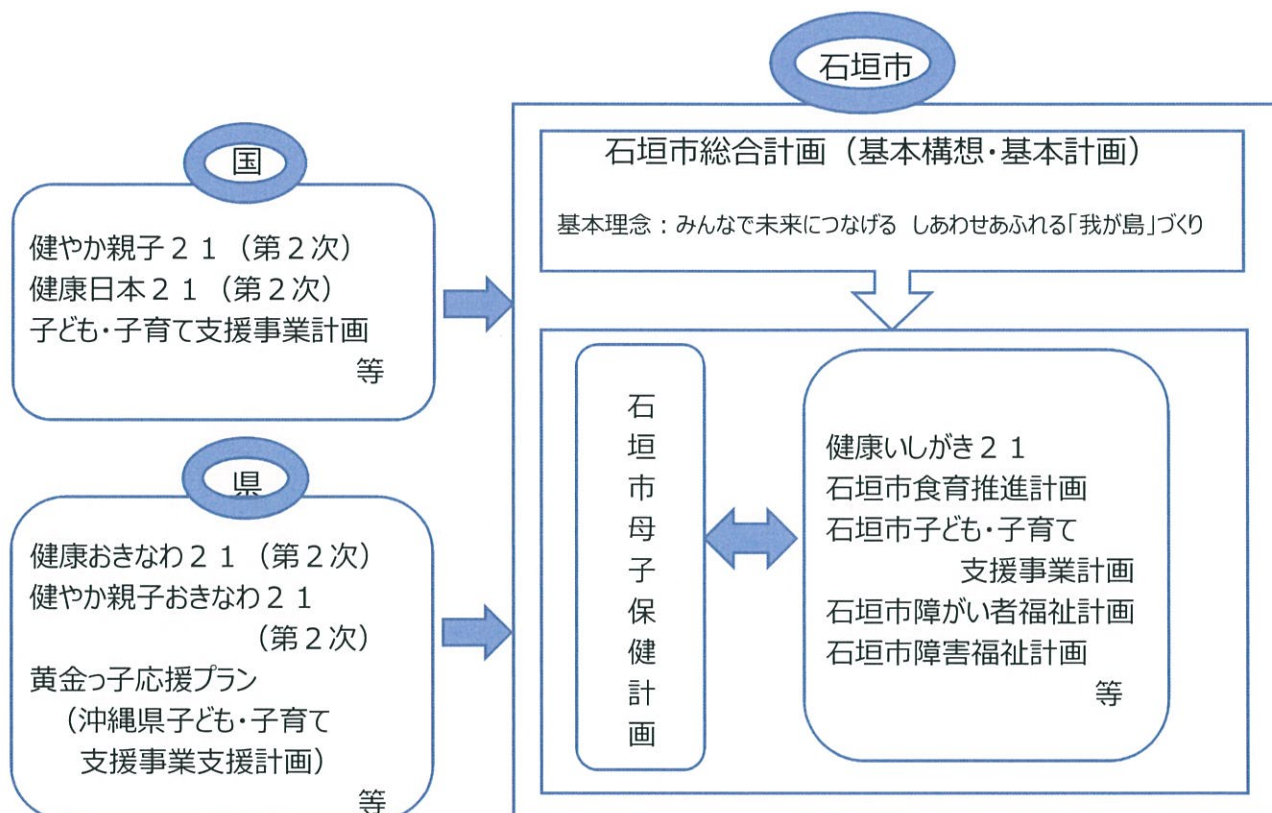
このようなことから、本市における母子保健の現状分析を行ない、今後の望ましい方向性について検討を加えるとともに、母子保健本来の目的である「母性並びに乳児及び幼児の健康の保持増進を図る」ための単独計画として、『石垣市母子保健計画』を策定いたしました。これにより、切れ目ない支援を提供できるような体制づくりを行なうとともに、母親が安心して子どもを産み、子どもがより健やかに育まれることができるように事業を実施していきます。



2. 計画の位置づけ

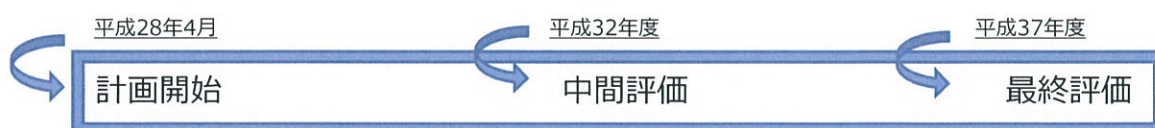
『石垣市母子保健計画』は、石垣市総合計画を上位計画とし、石垣市の目指す母子保健の方向性を定め、目標達成に向けた必要な取り組みを位置づけています。

本市の現状や課題を明確にし、国の計画である「健やか親子21（第2次）」の主旨を踏まえ、「健康いしがき21」や「石垣市食育推進計画」、「石垣市子ども・子育て支援事業計画」等の関連計画との整合性を保ち、連携を図りながら推進していきます。



3. 計画の期間

石垣市母子保健計画は、平成28年度から平成37年度までの10年計画とし、5年後の平成32年には中間評価を行ない、市の状況や社会状況に応じた計画となるよう、見直しを行ないます。



4. 石垣市の母子保健がめざす姿

基本理念 : 地域の中で、すべての子どもが健やかに育つことができる

基本目標

「地域の中で、すべての子どもたちが健やかに育つことができる」石垣市を実現するため、3つの基本目標を設定します。この3つの基本目標は、「健やか親子21（第2次）」で示された課題や石垣市の母子保健に関する事業実績の評価や統計データを踏まえ、検討して設定したものです。

基本目標1 : 安心して妊娠・出産ができる

妊娠・出産・産後は、女性にとって短期間に心身の状態が変化する時期であるため、母体の健康管理が重要です。健やかな妊娠期・出産期を迎えるためには、妊娠前からの自分自身の健康や日常生活の過ごし方が大切になってきます。そのためには、妊娠・出産に対する正しい知識の普及と啓発、情報提供を行ない、妊婦健康診査や両親学級等の各種サービスをタイムリーに受けられるよう取り組んでいきます。

基本目標2 : すべての子どもが健康で元気に過ごすことができる

乳幼児期は、こころと体の発達の基礎を形成し、基本的な生活習慣が身につく大切な時期です。子どもの生活習慣は、大人的生活習慣に大きく影響されるため、家族みんなで取り組んでいく必要があります。

乳幼児期に行なわれる健診は、わが子の健やかな発育発達の確認の場であり、疾病や障がいも早期に発見する場でもあることから、今後も重要な取り組みとして、健診の受診勧奨に努めます。

また、子どもの育ち等に不安を抱える保護者とその子どもが適切な支援や相談が受けられるよう、関係機関との連携体制を強化していきます。

感染症から子どもを守るため、予防接種に関する情報提供、接種勧奨を行ない、接種率の向上を図ります。事故予防については、保護者に対する意識啓発のため、予防法を学ぶ機会や情報提供を行ないます。

基本目標3 : 子ども自ら、次世代を育む健やかな心と体をつくることできる

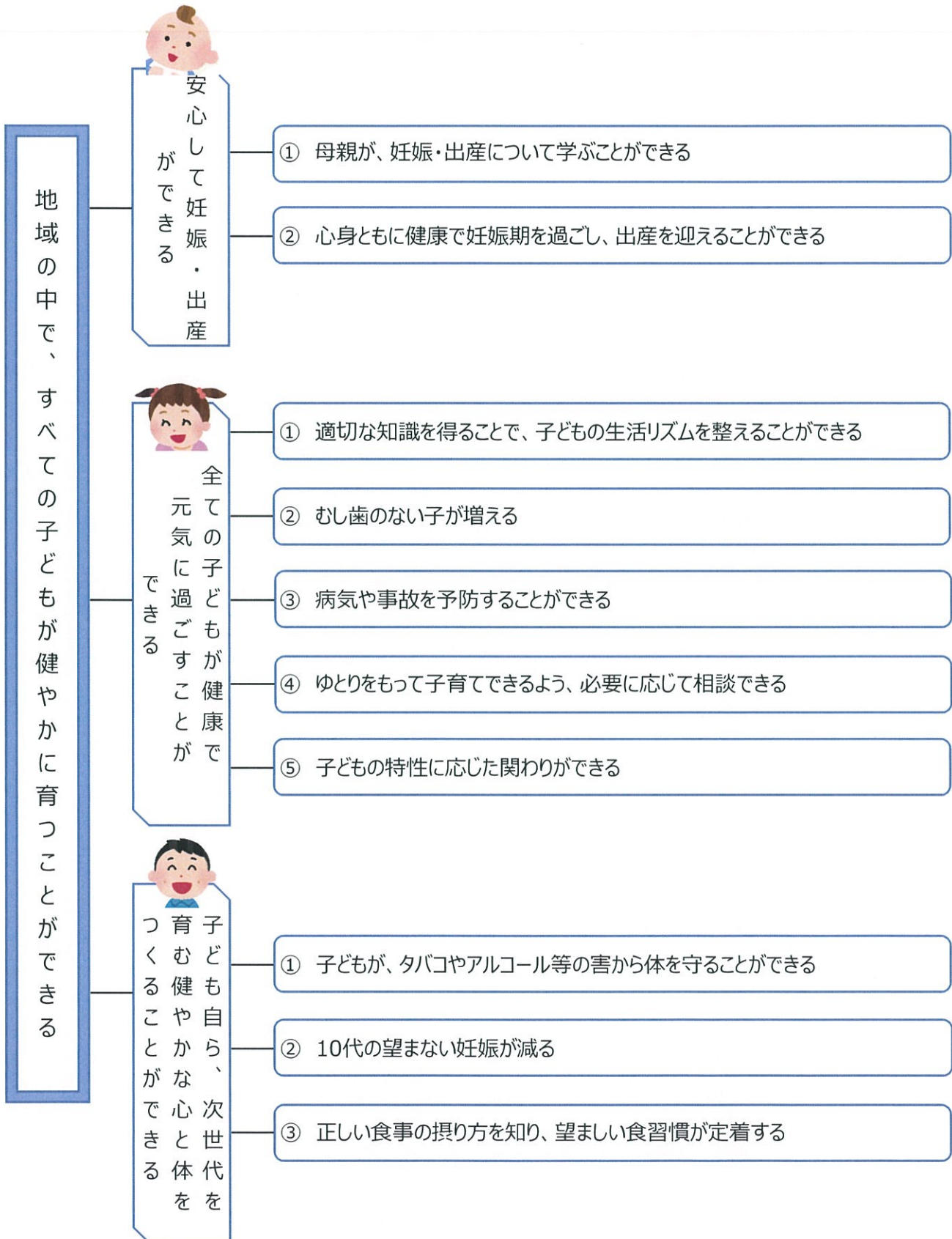
学童期・思春期は、子どもから大人の体へと成長し、心も大きく変化する時期です。将来、親となり、次世代を担う子どもたちは、心身の健康や命の大切さを早い時期から認識し、健やかな心と体をつくるのが大切です。子ども一人ひとりが、心身の健康について正しい知識を身につけることができるよう、ライフステージに応じた健康教育の実施に努めます。また、喫煙や飲酒の害などから子どもの健康を守るため、学校での教育やPTA活動と連携した普及啓発を進めます。

5. 計画の枠組み

【基本理念】

【基本目標】

【具体的目標】



第2章



母子保健の現状と課題・取り組み・指標



基本目標 1

★ 安心して、妊娠・出産ができる



基本目標 1. 安心して妊娠・出産ができる

具体的目標① 母親が、妊娠・出産について学ぶことができる

具体的目標② 心身ともに健康で妊娠期を過ごし、出産を迎えることができる

☆ 現状と課題 ☆

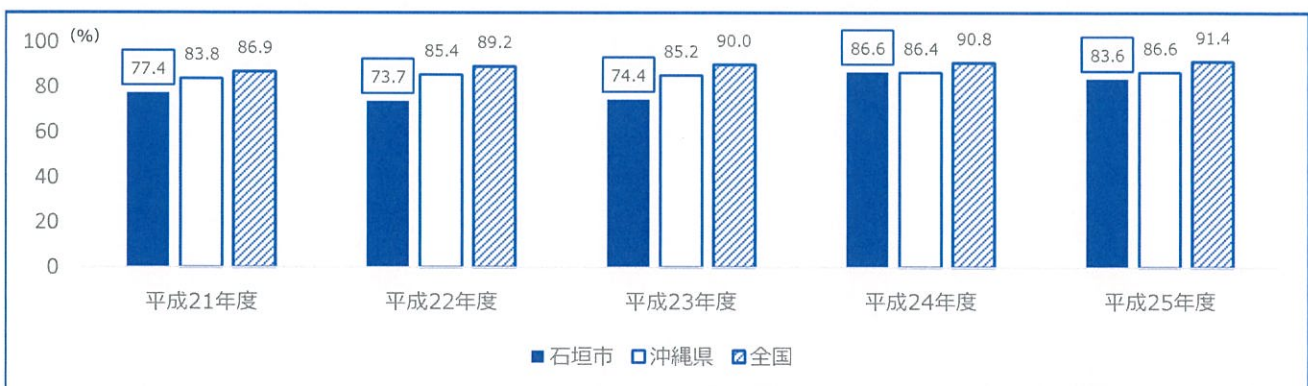
妊娠届出は、年間約600件台を横ばいで推移しており、妊娠11週以内の届出は年々増えているものの、国・県よりも低いことから、母体や胎児の健康管理のためにも、早期の届出の必要性について呼びかける必要があります。

また、低出生体重児（2,500g未満）の割合が全国平均より高く、その要因とされる妊婦の喫煙率は県平均より高い状況です。母親の喫煙率は、妊娠中と産後は低下しますが、離乳後の1歳半3歳と子の年齢が上がるにつれ、喫煙率が上昇しており、母親の約1割が喫煙者であることから、継続した禁煙指導への取り組みが求められています。

親子健康手帳交付時には、保健師が全数面接していますが、支援を必要とする妊婦を適切な時期から支援できるよう把握体制を検討し、妊婦健診の重要性を周知し、産科医療機関と連携しながら、保健指導や栄養指導を実施していきます。

【満11週以内の妊娠届出率】

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
石垣市	77.4	73.7	74.4	86.6	83.6
沖縄県	83.8	85.4	85.2	86.4	86.6
全国	86.9	89.2	90.0	90.8	91.4



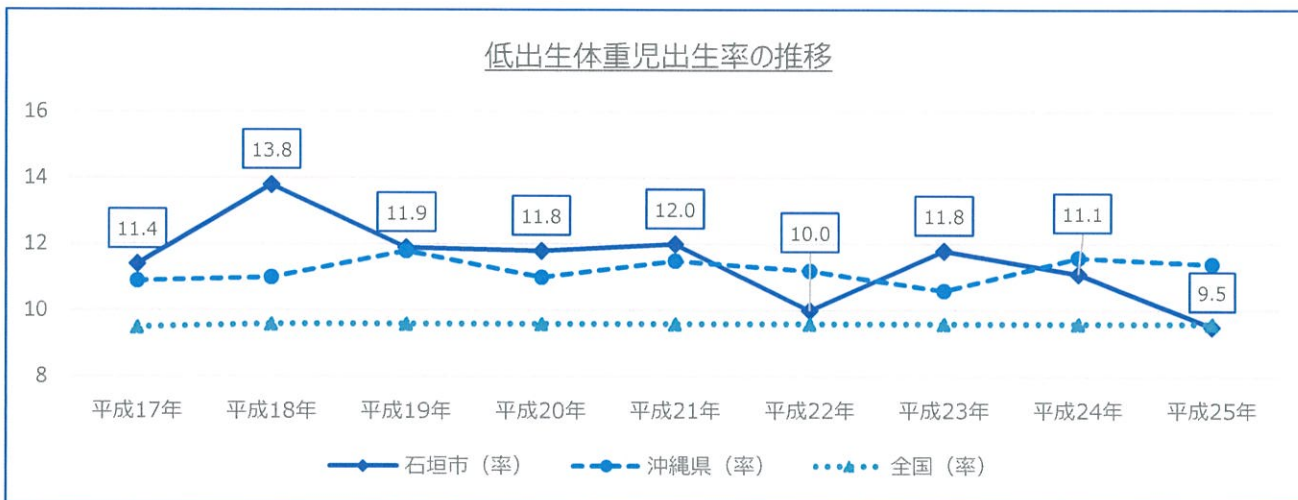
資料：市・県…沖縄の母子保健

国…全国地域保健・健康増進事業報告

【2,500g未満の出生数と出生率の推移】

	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
低出生数	61	77	80	82	79	65	74	65	63

出生率	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
石垣市（率）	11.4	13.8	11.9	11.8	12.0	10.0	11.8	11.1	9.5
沖縄県（率）	10.9	11.0	11.8	11.0	11.5	11.2	10.6	11.6	11.4
全国（率）	9.5	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6

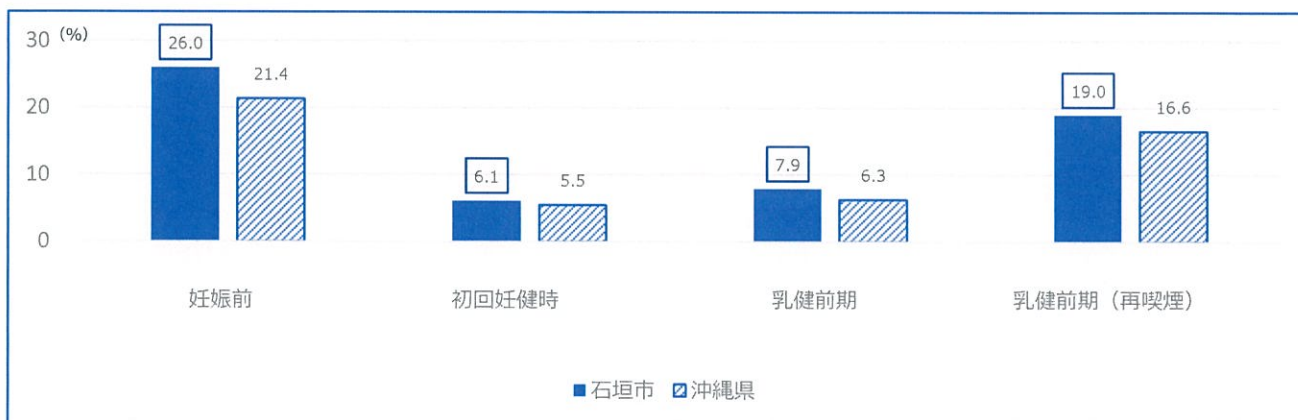


資料：市・県・・・福祉保健所概要
国・・・人口動態統計

【妊産婦の喫煙率】

	妊娠前	初回妊婦健診時	乳児健診前期	乳児健診前期 (再喫煙)
石垣市	26.0	6.1	7.9	19.0
沖縄県	21.4	5.5	6.3	16.6

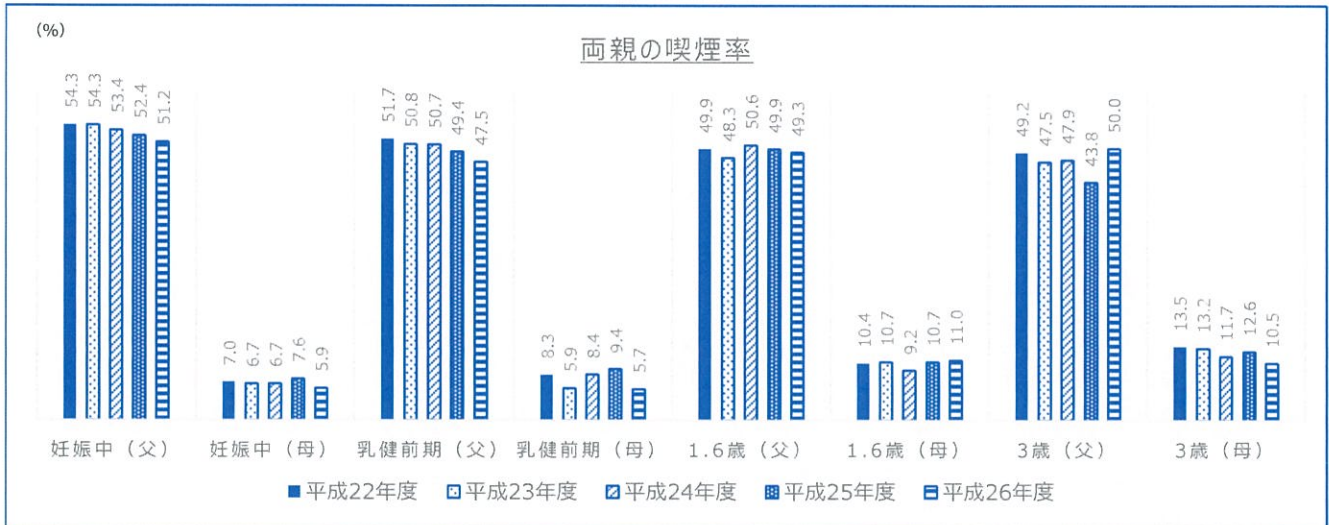
再喫煙・・・妊娠後に禁煙した者のうち、再度喫煙している者。



資料：沖縄県妊婦健診データ活用

【両親の喫煙率】

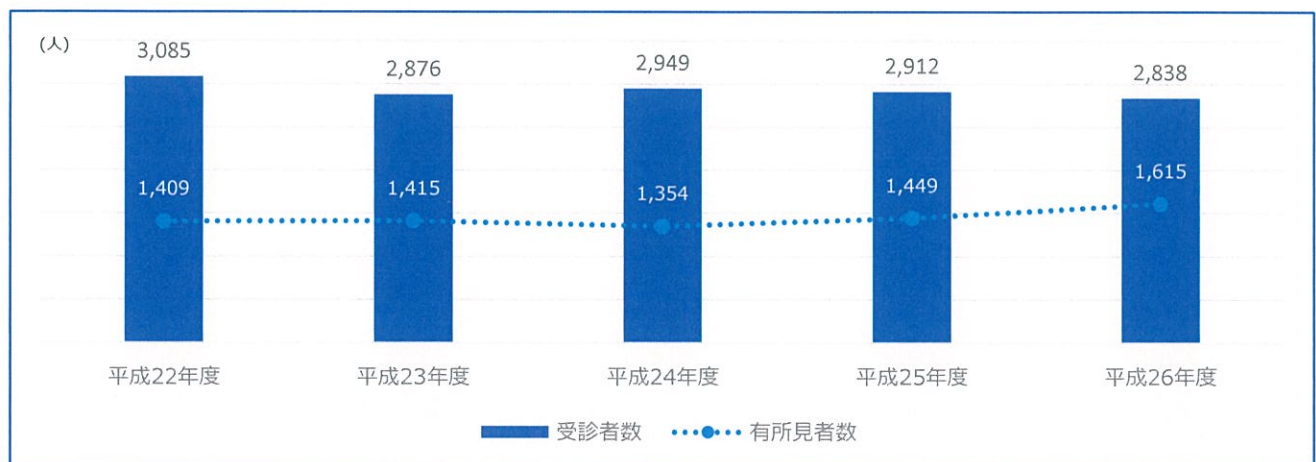
	妊娠中 (父)	妊娠中 (母)	乳健前期 (父)	乳健前期 (母)	1.6歳 (父)	1.6歳 (母)	3歳 (父)	3歳 (母)
平成22年度	54.3	7.0	51.7	8.3	49.9	10.4	49.2	13.5
平成23年度	54.3	6.7	50.8	5.9	48.3	10.7	47.5	13.2
平成24年度	53.4	6.7	50.7	8.4	50.6	9.2	47.9	11.7
平成25年度	52.4	7.6	49.4	9.4	49.9	10.7	43.8	12.6
平成26年度	51.2	5.9	47.5	5.7	49.3	11.0	50.0	10.5



資料：乳幼児健康診査結果報告書（沖縄県小児保健協会）

【妊婦健診受診状況】

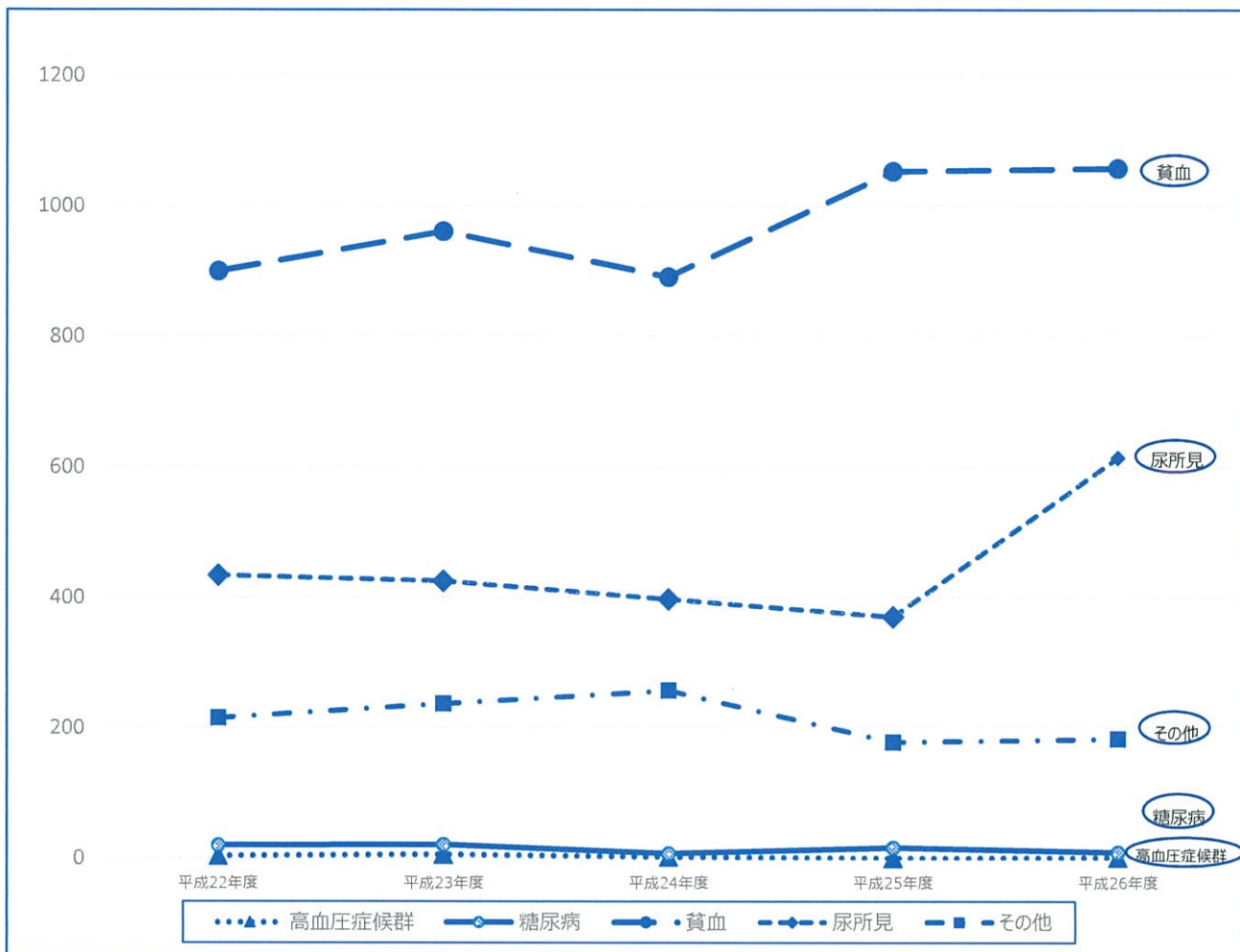
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
受診者数	3,085	2,876	2,949	2,912	2,838
有所見者数	1,409	1,415	1,354	1,449	1,615



資料：沖縄の母子保健

【妊婦健診有所見内訳（延）】

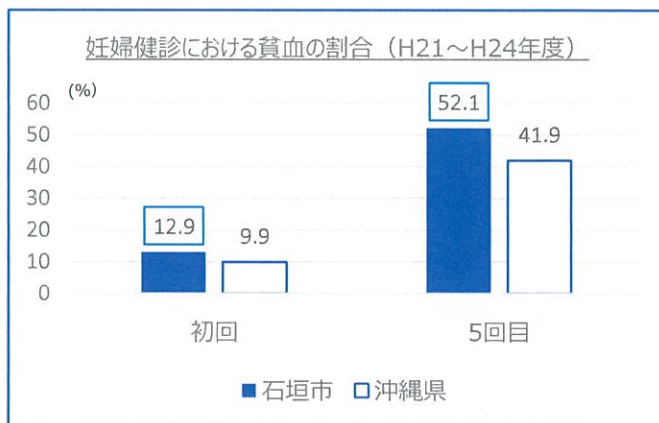
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
高血圧症候群	4	6	2	0	1
糖尿病	20	21	7	16	9
貧血	900	961	891	1053	1058
尿所見	434	425	397	370	614
その他	215	237	257	178	183



資料：沖縄の母子保健

【妊婦健診における貧血の割合】

	石垣市	沖縄県
初回	12.9	9.9
5回目	52.1	41.9



資料：妊婦健診データ活用



基本目標 1 : 安心して妊娠・出産ができる

具体的目標 ① 母親が、妊娠・出産について学ぶことができる

取り組み主体		取り組み内容
本人・家族・地域		<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠に気づいたら、妊娠11週以内に妊娠届出を行ない、親子健康手帳の交付を受け、活用する。また、定期的に妊婦健診を受診する。 ・両親学級等に積極的に参加し、妊娠・出産に関する知識を深める。 ・バランスのとれた食事を心がける。 ・飲酒・喫煙が胎児に及ぼす影響について理解し、妊産婦は禁酒・禁煙をする。 ・喫煙が周囲に及ぼす影響について知り、喫煙者は禁煙・節煙・分煙を心がける。
関係機関	医療機関	<ul style="list-style-type: none"> ・親子健康手帳の早期取得への促し ・両親学級の実施【県立病院】 (第1課：妊娠中の栄養、小児の予防接種、たばこの害、母乳栄養 第2課：分娩の経過、呼吸法、入院方法、妊産婦体操) ・妊婦健診受診票の本人保管用をタイムリーに返す。 ・妊婦健診や助産師外来において、妊娠週数や妊婦の状況に応じた保健指導の実施 ・ハイリスク妊婦の抽出と支援及び地域との連携
	歯科医師会（歯科医院）	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦が受診したら、歯周病検査を実施する。
	歯科衛生士会	<ul style="list-style-type: none"> ・両親学級において、妊婦（両親）の歯周病予防、出産後の口腔衛生指導、歯周病が胎児に与える影響について指導する。
	母子保健推進員	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦訪問における声かけ、両親学級の案内、情報提供
石垣市	健康福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・早期の妊娠届出の必要性和妊婦健診公費負担制度の周知 ・親子健康手帳交付時は保健師が全数面接し、支援を必要とする妊婦を早期に把握し、支援する。 ・ハイリスク妊婦把握のための質問票を作成する。 ・児童家庭課と連携した特定妊婦の把握と支援 ・妊娠・出産に関する相談先（妊婦相談・電話相談・来所相談等）の周知 ・母子保健連絡会等を活用した医療機関との連携 ・地域連絡票等を通じた医療機関との情報共有 ・両親学級の実施継続実施 (第1課：妊娠中の保健、沐浴実習、第2課：妊娠中の栄養、第3課：妊娠中の口腔ケア、妊婦体操、第4課：お産の準備、先輩ママとの交流) ・歯周病と早産・低出生体重児との関連について普及啓発し、歯周病検査を勧める。 ・禁煙治療を行なっている医療機関の情報提供 ・ちゅらママプロジェクト（禁煙支援）への参加促し
	児童家庭課	<ul style="list-style-type: none"> ・助成相談、家庭・児童相談室での相談受付



基本目標 1 : 安心して妊娠・出産ができる

具体的目標 ② 心身ともに健康で妊娠期を過ごし、出産を迎えることができる

取り組み主体		取り組み内容
本人・家族・地域		<ul style="list-style-type: none"> ・母体と胎児の健康管理のため、定期的に妊婦健診を受け、健康状態を把握する。 ・親子健康手帳を活用する。 ・妊娠や出産に対する不安等があれば、相談する。 ・両親学級等に参加することで知識を深め、妊婦同士の輪を広げる。 ・親としての役割について、夫婦・家族で話し合う。 ・歯周病が胎児に及ぼす影響を知り、歯科健診を受け、歯と口の健康管理に努める。 ・マタニティマークを活用する。
関係機関	医療機関	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健診有所見者への指導 ・妊婦健診未受診者へ電話連絡し、受診勧奨を行なう。 ・両親学級の実施 (第1課：妊娠中の栄養、小児の予防接種、たばこの害、母乳栄養 第2課：分娩の経過、呼吸法、入院の方法、妊産婦体操 第3課：平成28年4月から開始予定) 【県立病院】 ・母乳育児の推進 ・ちゅらママプロジェクト（禁煙支援）参加妊婦に対する支援 ・妊娠週数や妊婦の状況に応じた保健指導の実施 ・助産師外来及び栄養士による個別指導 【県立病院】 ・ハイリスク妊産婦に関する情報提供（地域連絡票の活用） ・妊産婦からの電話相談に24時間対応し、状況に応じて受診を勧める。【県立病院】 ・妊産婦に対する入院中の保健指導 【県立病院】 ・産後健診において、母体と児の健康状態の確認及び育児相談を含んだ保健指導の実施 【県立病院】
	歯科医師会（歯科医院）	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔内検診だけでなく、口腔と全身の関係を理解してもらえるよう努める。 ・関係機関と連携し、随時、歯科検診受診勧奨してもらう。
	歯科衛生士会	<ul style="list-style-type: none"> ・両親学級における妊婦指導の実施、安定期での歯科受診の勧め
	母子保健推進員	<ul style="list-style-type: none"> ・両親学級の実施案内
	八重山保健所	<ul style="list-style-type: none"> ・母子保健連絡会を開催し、地域と医療機関の連携を図る。 ・かかりつけ歯科医の定着を勧め、妊娠前から口腔内に気を配る人が増えるよう努める。 ・リーフレット「妊娠時の歯とお口のケア」を市町に配布し、口腔内の健康保持を図る。

石垣市	健康福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口の周知（妊産婦保健相談事業、両親学級、電話・来所相談） ・妊産婦保健相談の継続実施 （健康福祉センター、川平保健指導所、伊原間保健指導所） ・妊婦健康診査事業の実施 ・妊婦健診有所見者に対する支援の強化 ・医療機関と連携し、妊婦健診長期未受診者への声かけ、状況把握 ・両親学級の継続実施 （第1課：妊娠中の保健、沐浴実習、第2課：妊娠中の栄養、第3課：妊娠中の口腔ケア、妊婦体操、第4課：お産の準備、先輩ママとの交流） ・禁煙治療を行なっている医療機関の情報提供 ・ちゅらママプロジェクト（禁煙支援）への参加促し ・里帰り分娩妊婦への継続支援（妊婦健診等）
	児童家庭課	<ul style="list-style-type: none"> ・一時預かり事業、ファミリーサポートセンター事業の周知・広報 （第2子目以降の妊娠・出産の場合の上の子の育児フォロー）

基本目標 1 の指標



	指標名	策定時 H26年度データ	中間評価 (5年後)	最終目標 (10年後)	把握方法
健康 の 指 標 水 準	低出生体重児出生率（出生千対）	(H25年度) 9.5%	減少	減少	人口動態調査
健 康 行 動 の 指 標	妊娠11週以内の妊娠届出率	(H25年度) 83.6%	5年後の 県平均	10年後の 全国平均	沖縄の母子保健
	妊娠中の妊婦の喫煙率 (初回妊婦健診時)	(H24～H25 年度平均) 6.1%	0%	0%	沖縄県妊婦健診 データ利活用
	育児期間中の両親の喫煙率				乳幼児健康診査報告書
	乳児前期健診時 (父)	47.5%	35.0%	23.0%	
	(母)	5.7%	4.5%	3.0%	
	1歳6か月児健診時 (父)	49.3%	37.0%	24.0%	
	(母)	11.0%	8.3%	5.5%	
3歳児健診 (父)	50.0%	38.0%	25.0%		
(母)	10.5%	8.0%	5.0%		
参 考 と す る 指 標	新生児死亡率（出生千対）	(H25年) 2.5	/	/	人口動態調査
	乳児死亡率（出生千対）	(H25年) 2.5			
	妊婦の貧血率	(21～H24 年度平均)			沖縄県妊婦健診 データ利活用
	初回妊婦健診時	12.9%			
	5回目妊婦健診時	52.1%			
両親学級受講率 対象：初妊婦 (参加延べ人数で算出)	36.6%	石垣市母子保健事業実績			



基本目標 2

- ★ すべての子どもが健康で元気に過ごすことができる



基本目標 2. 全ての子どもが健康で元気に過ごすことができる

具体的目標① 適切な知識を得ることで、子どもの生活リズムを整えることができる

具体的目標② むし歯のない子が増える

具体的目標③ 病気や事故を予防することができる

具体的目標④ ゆとりをもって子育てできるよう、必要に応じて相談できる

具体的目標⑤ 子どもの特性に応じた関わりができる

☆ 現状と課題 ☆

幼児期（1歳半・3歳）において、沖縄県は22時以降に就寝する幼児の割合が高いため、乳幼児期から保護者を含めた対策が必要であり、各健診・相談事業において、さらに普及啓発を行なう必要があります。

1歳6か月児健診では、むし歯有病率は県平均を上回っており、3歳児健診になると県平均より若干低くなっています。1歳6か月児健診と3歳児健診においてはフッ素塗布の導入、乳児後期健診では歯科衛生士を配置し、早い時期からの保護者への意識づけを行なっていますが、かかりつけ歯科医の推奨など、継続した歯科保健の取り組みが求められます。

病気の予防に関しては、感染症予防が重要で、特に麻疹に罹患すると細菌の二次感染やその他の合併症等で致命的な事態を招くことがあります。麻疹排除状態を維持するためには、MRⅠ期・Ⅱ期の予防接種率が、それぞれ95%以上になることが必要とされていますが、石垣市の接種率は95%に満たないため、予防接種率の向上にむけて、取り組みを強化する必要があります。

すべての乳幼児健診において、石垣市の健診受診率は県平均より高い状況ですが、未受診児は児童虐待のリスクが高いため、はがき通知・地区担当保健師からの連絡や訪問・母子保健推進員による訪問など、今後も健診受診の周知徹底、未受診者対策の強化を図る必要があります。

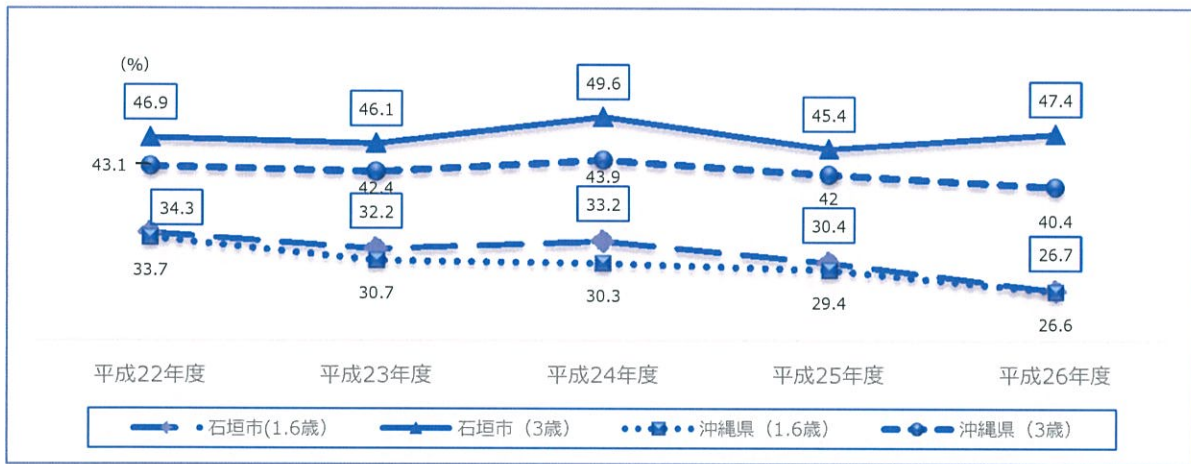
「相談できる人がいない」という保護者がみられることから、母子保健事業を行なう上で、育児不安や育てにくさを感じている親を把握し、適切な支援を行なうことは重要であり、母子保健推進員や児童民生委員など地域との連携により、相談場所の周知をさらに行なう必要があります。

「気になる子」については、健診事後教室等へ案内し、適切な支援へとつなげていますが、切れ目のない継続した支援体制づくりが課題となっています。

【22時以降に就寝するこどもの割合】

1歳6か月	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
石垣市	34.3	32.2	33.2	30.4	26.7
沖縄県	33.7	30.7	30.3	29.4	26.6

3歳	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
石垣市	46.9	46.1	49.6	45.4	47.4
沖縄県	43.1	42.4	43.9	42	40.4

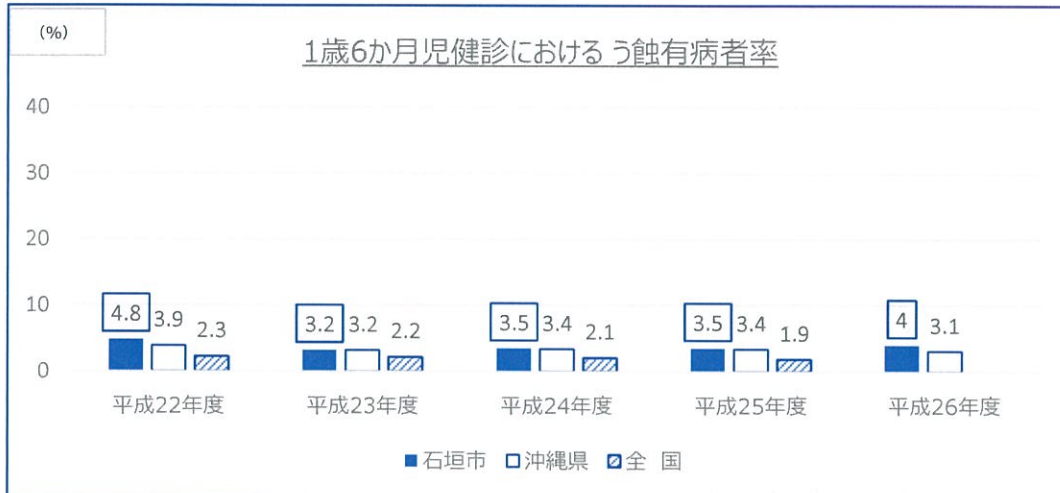


資料：乳幼児健康診査報告書（沖縄県小児保健協会）



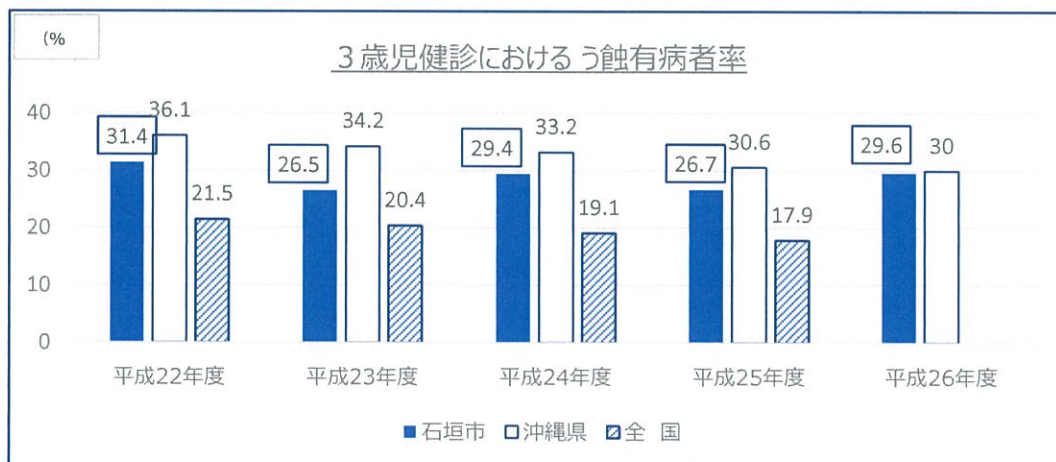
【乳幼児健診における う蝕有病者率】

1歳6か月	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
石垣市	4.8	3.2	3.5	3.5	4.0
沖縄県	3.9	3.2	3.4	3.4	3.1
全国	2.3	2.2	2.1	1.9	



資料：市・県・・・乳幼児健康診査報告書（沖縄県小児保健協会）
 国・・・全国乳幼児歯科健診結果

3歳児	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
石垣市	31.4	26.5	29.4	26.7	29.6
沖縄県	36.1	34.2	33.2	30.6	30.0
全国	21.5	20.4	19.1	17.9	

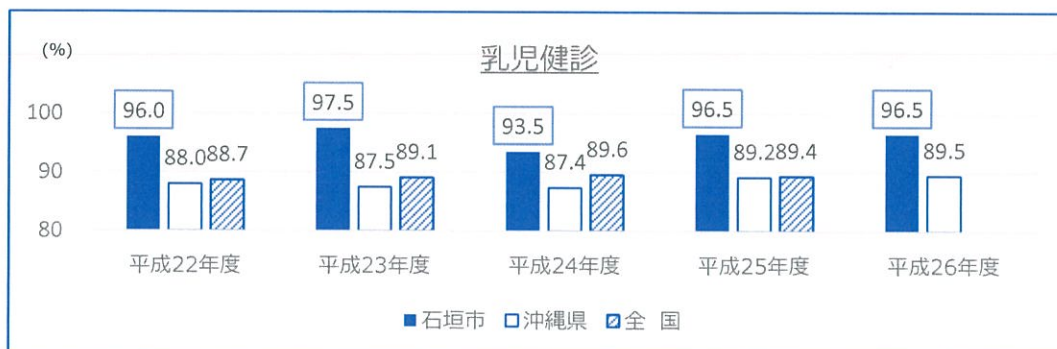


資料：市・県・・・乳幼児健康診査報告書（沖縄県小児保健協会）
 国・・・全国乳幼児歯科健診結果



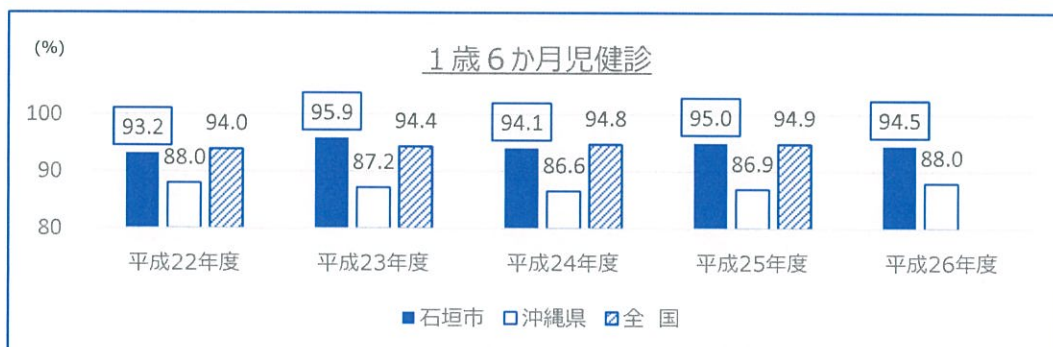
【乳幼児健康診査受診率】

乳児	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
石垣市	96.0	97.5	93.5	96.5	96.5
沖縄県	88.0	87.5	87.4	89.2	89.5
全国	88.7	89.1	89.6	89.4	



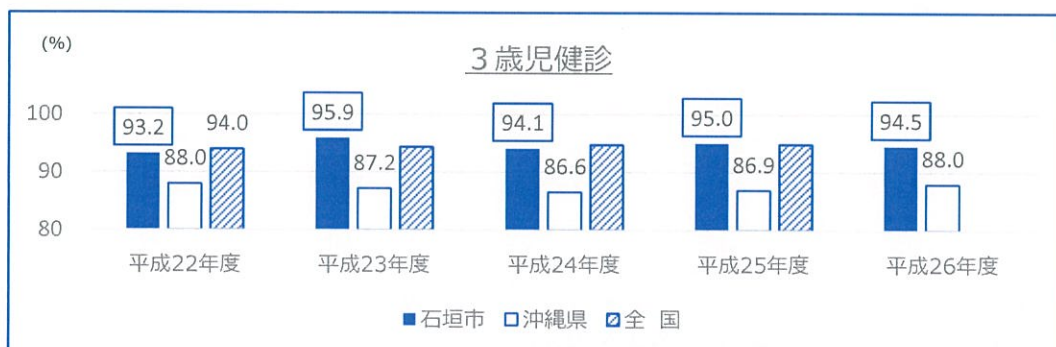
資料：市・県…乳幼児健康診査報告書（沖縄県小児保健協会）
国…地域保健・健康増進事業報告

1歳6か月児	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
石垣市	93.2	95.9	94.1	95.0	94.5
沖縄県	88.0	87.2	86.6	86.9	88.0
全国	94.0	94.4	94.8	94.9	



資料：市・県…乳幼児健康診査報告書（沖縄県小児保健協会）
国…地域保健・健康増進事業報告

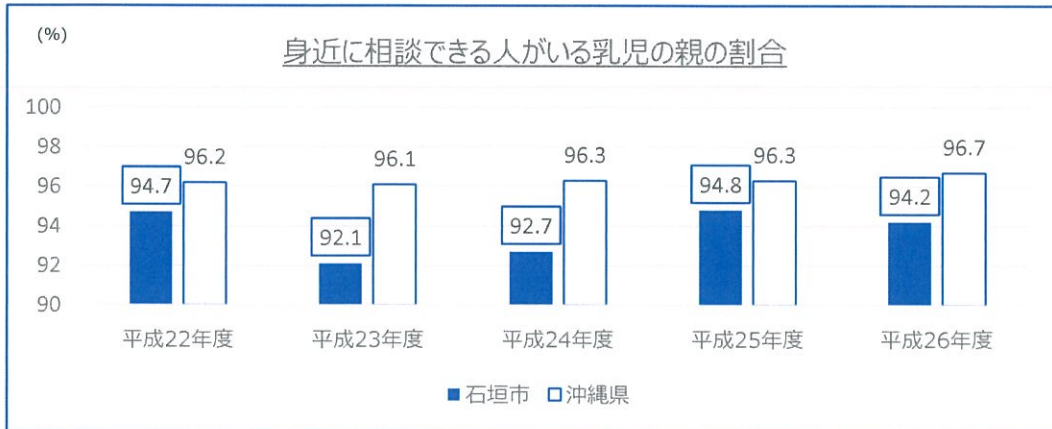
3歳児	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
石垣市	93.2	95.9	94.1	95.0	94.5
沖縄県	88.0	87.2	86.6	86.9	88.0
全国	94.0	94.4	94.8	94.9	



資料：市・県…乳幼児健康診査報告書（沖縄県小児保健協会）
国…地域保健・健康増進事業報告

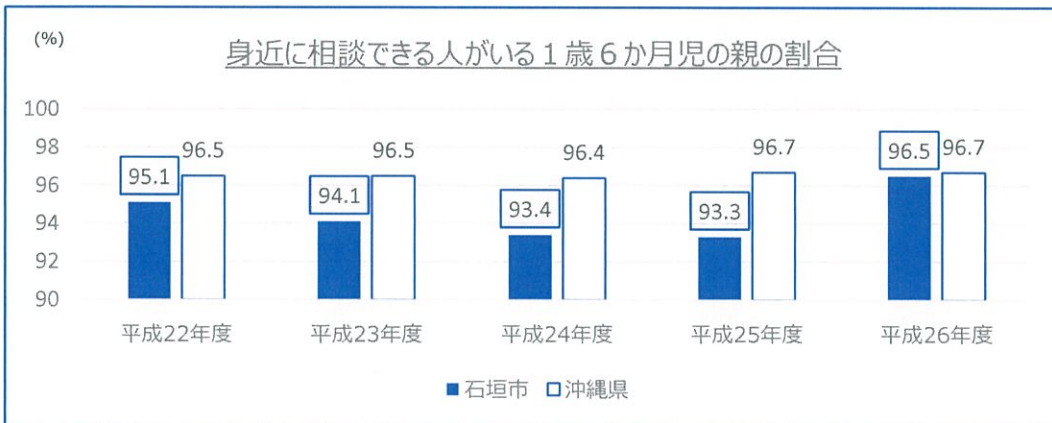
【身近に相談できる人がいる親の割合】

乳児	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
石垣市	94.7	92.1	92.7	94.8	94.2
沖縄県	96.2	96.1	96.3	96.3	96.7



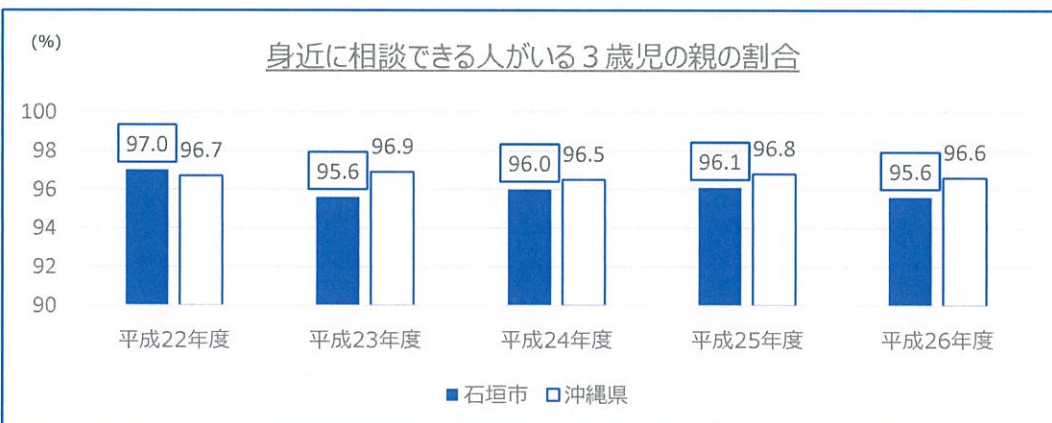
資料：乳幼児健康診査報告書（沖縄県小児保健協会）

1歳6か月	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
石垣市	95.1	94.1	93.4	93.3	96.5
沖縄県	96.5	96.5	96.4	96.7	96.7



資料：乳幼児健康診査報告書（沖縄県小児保健協会）

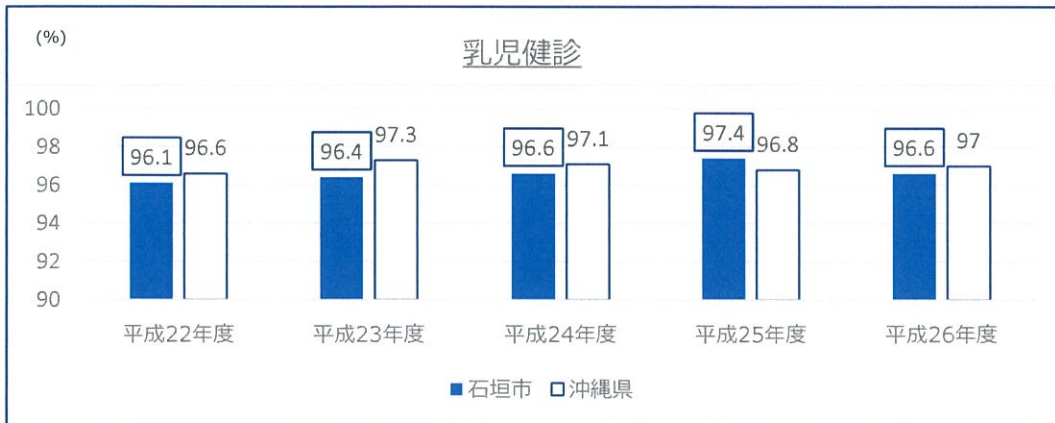
3歳	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
石垣市	97.0	95.6	96.0	96.1	95.6
沖縄県	96.7	96.9	96.5	96.8	96.6



資料：乳幼児健康診査報告書（沖縄県小児保健協会）

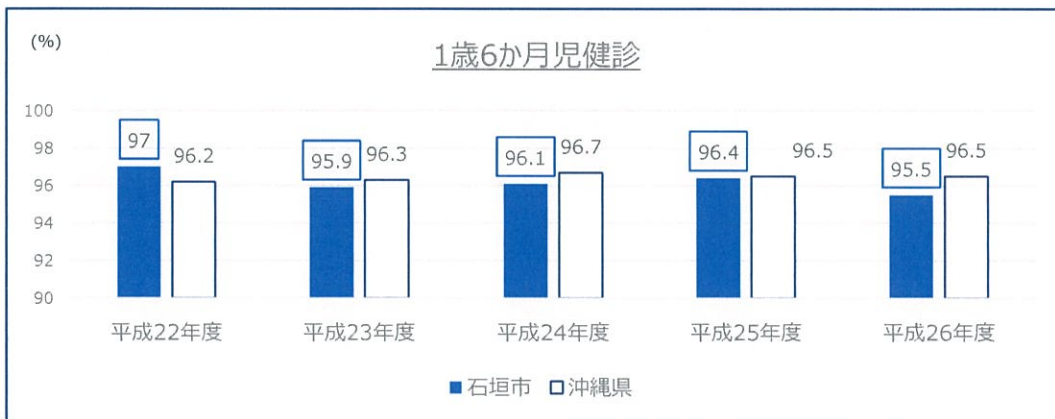
【子育てが楽しいと感じる親の割合】

乳児	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
石垣市	96.1	96.4	96.6	97.4	96.6
沖縄県	96.6	97.3	97.1	96.8	97.0



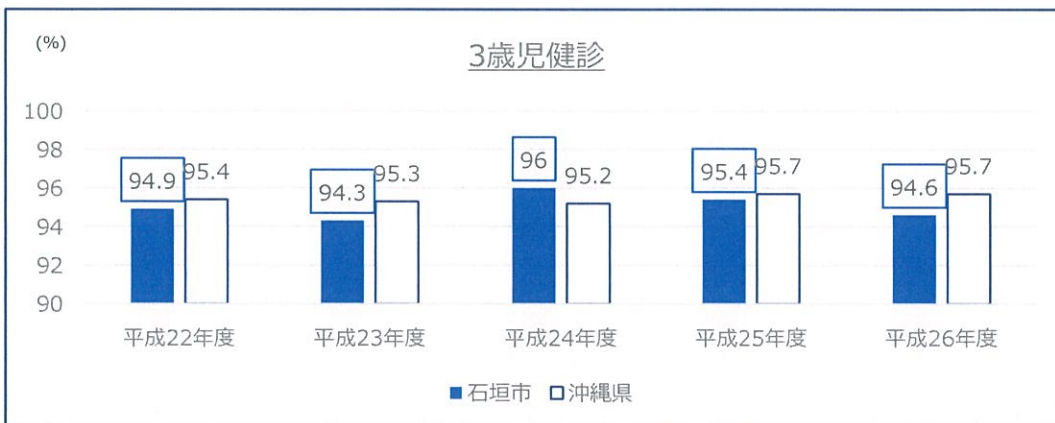
資料：乳幼児健康診査報告書（沖縄県小児保健協会）

1歳6か月	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
石垣市	97.0	95.9	96.1	96.4	95.5
沖縄県	96.2	96.3	96.7	96.5	96.5



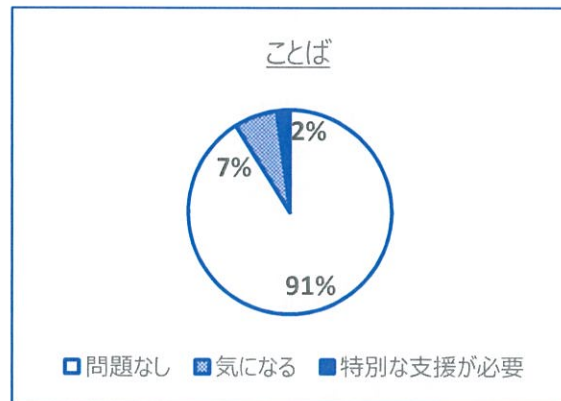
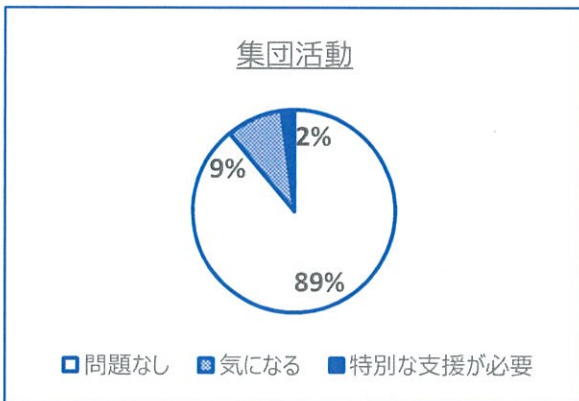
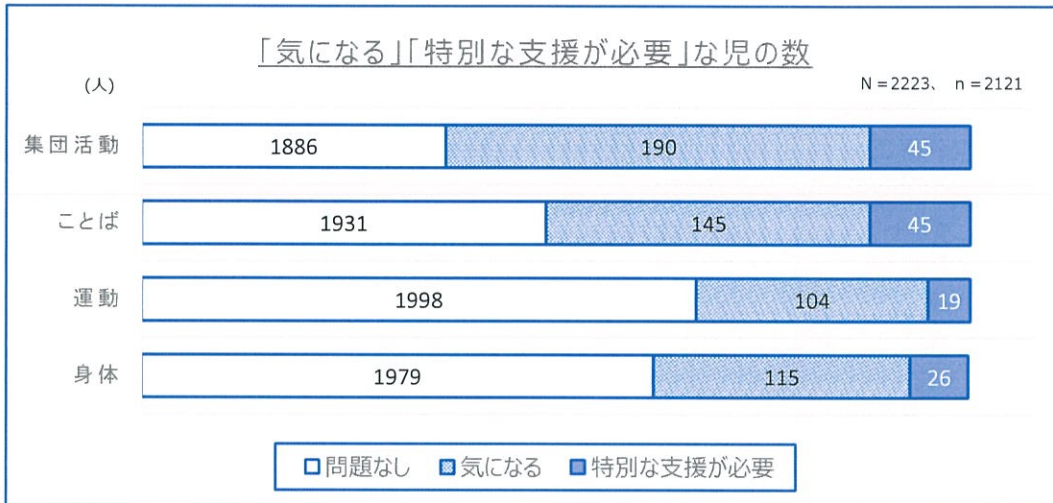
資料：乳幼児健康診査報告書（沖縄県小児保健協会）

3歳	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
石垣市	94.9	94.3	96.0	95.4	94.6
沖縄県	95.4	95.3	95.2	95.7	95.7



資料：乳幼児健康診査報告書（沖縄県小児保健協会）

【発達のお気になる子（保育園児・幼稚園児）の割合】



資料：石垣市発達支援システム構築に係るアンケート調査

対象：石垣市内の保育園・幼稚園・小学校・中学校・高校に通う全生徒（8,657名）

回収率：98.1%（8,490名）

回答者：通園・通学先の職員等



☆ 取 り 組 み ☆



基本目標 2 : 全ての子どもが健康で元気に過ごすことができる

具体的目標 ① 適切な知識を得ることで、子どもの生活リズムを整えることができる

取り組み主体		取り組み内容
本人・地域・家族		<ul style="list-style-type: none"> ・夜更かしが子どもに及ぼす影響を知り、子連れでの夜間外出を控える。 ・家族みんなで、早寝・早起き・朝ごはんの習慣をつける。 ・食事時間やおやつ時間を決める。
	歯科医師会（歯科医院） 歯科衛生士会 母子保健推進員 栄養士会 八重山福祉保健所	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診やデンタルフェアにおいて、食生活リズムとむし歯に関する知識の普及啓発を行なう。 ・乳幼児健診未受診者への声かけ ・こんにちは赤ちゃん訪問の実施 ・ベビータッチセミナーの開催 ・保育所（園）での食育出前講座の継続実施 ・保育所（園）給食担当者を対象とした研修会の継続実施 ・管内の母子保健情報を収集し、課題を整理し、市へ提供する。
石垣市	健康福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関する相談先の周知 ・乳幼児健診、乳幼児相談、離乳食実習、幼児食実習等で、生活リズムや正しい食生活についての普及啓発 ・広報いしがき「保健だより」により、知識の普及を図る。 ・発達支援つながりマニュアルを活用した関係機関との連携
	児童家庭課	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所（園）での子どもの健康に関する情報提供 ・発達支援つながりマニュアルの活用 ・育児相談受付場所（こっこーま、ゆい、なごみ等）の周知 ・各園での育児講座の開催
	障がい福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ・発達支援つながりマニュアルを活用した関係機関との連携
	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校において、「早寝・早起き・朝ごはん・だんらん」の取り組みの実施 ・カレンダーや絵本を通して基本的な、生活習慣の育成や生活リズムの確立を図る。 （生活リズム向上カレンダー「ゆいちゃん まあるくんのげんきこカレンダー」配布、生活リズム向上絵本「ぐっすり ぱっちり げんきこ」配布） ・生活習慣の確立「家庭における5つの実践」パンフレットの配布



基本目標 2： 全ての子どもが健康で元気に過ごすことができる

具体的目標 ② むし歯のない子が増える

取り組み主体		取り組み内容
本人・家族・地域		<ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ歯科医をもち、定期的に歯科検診を受け、むし歯予防に努める。 ・家族で歯みがきの習慣を身につけ、仕上げみがきも行なう。 ・積極的にデンタルフェア等に足を運び、歯と口の健康に関する知識や情報を得る。 ・両親学級を受講し、妊娠中から歯と口の健康に関する知識を深める。
関係機関	歯科医師会（歯科医院）	<ul style="list-style-type: none"> ・デンタルフェアを開催し、歯と口の健康に関する普及啓発活動を行なう。 ・子どもの歯と口を管理するためにも、親自身が適切な歯みがきができるよう指導する。 ・6才臼歯や永久歯の大切さについて指導する。 ・教育委員会（各学校）や歯科衛生士と連携した歯と口の健康に関する取り組み
	歯科衛生士会	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診におけるブラッシング指導、フッ素塗布の継続実施 ・デンタルフェアでの歯科指導やフッ素塗布の実施 ・教育委員会（各学校）や歯科医と連携した歯と口の健康に関する取り組み ・家庭におけるフッ素スプレー・フッ素ジェル の普及 ・保育園における歯科指導やフッ素塗布の活用の仕方、おやつのとりにかたについての指導
	栄養士会	<ul style="list-style-type: none"> ・健康福祉センターと連携し、乳幼児健診において、むし歯予防の食事についての栄養指導の継続実施
	八重山保健所	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科衛生士会に対し、フッ化物応用についての学習会を実施する。 ・管内保育所（園）に対し、フッ化物洗口に関する情報提供を行ない、歯科医師会と連携して洗口実施施設の増加を図る。
石垣市	健康福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児期から歯と口の健康に対する意識を高められるよう、乳児後期健診においても歯科衛生士による歯科指導を継続実施する。 ・かかりつけ歯科医をもつことの大切さを伝え、周知を図る。 ・乳幼児健診や2歳2か月児歯科指導において、間食や食事の摂り方とむし歯予防についての普及啓発を行なう。 ・健康福祉まつりでの啓蒙普及活動 ・両親学級において、妊娠初期から必要な栄養素についての知識の普及 ・歯科医師会や関係部署と連携したデンタルフェアの実施
	児童家庭課	<ul style="list-style-type: none"> ・市立保育所、認可保育園における歯科検診の実施 ・保育所（園）での取り組みに対する支援
	障がい福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ・県事業の「障がい児（者）歯科治療」利用の推奨
	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科医師会や関係部署と連携したデンタルフェアの実施 ・石垣市子どもたちの歯と口の健康に関する取り組み事業（H25～H27） ・各学校における学校歯科医や歯科衛生士と連携した取り組み



基本目標 2 : 全ての子どもが健康で元気に過ごすことができる

具体的目標 ③ 病気や事故を予防することができる

取り組み主体		取り組み内容
本人・家族・地域		<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種等、病気に対する予防行動をとることができる。 ・予防接種の大切さを理解し、対象年齢に達したら、早めに接種する。 ・かかりつけ医をもつ。 ・乳幼児健診を受け、子どもの健康状態を把握する。 ・日常的に発生しやすい事故から乳幼児を守るための予防策や対処法を知る。 ・病気や事故に関する相談先を知り、夜間等の必要時には小児救急電話相談 #8000を活用する。 ・「子ども110番の家」の周知及び活用
	医療機関	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種を実施し、対象者が適切な時期に各種の接種ができるよう、その後の予防接種プログラムの相談にのる。 ・産後の保健指導の中で、児の発熱、嘔吐、下痢等の対処方法、受診の目安について説明する。 ・医療受診に関する電話相談に24時間対応する。【県立病院】 ・発熱時の対応についてのパンフレット配布 ・虐待の早期発見と関係機関への情報提供 ・出前講座の実施【県立病院】
関係機関	八重山福祉保健所	<ul style="list-style-type: none"> ・地域及び県内の感染症の流行状況や予防策、対処法について情報発信する。 ・予防接種の普及啓発及び相談に対応する。 ・感染症の予防策や対処法について、相談に対応する。 ・保育所職員を対象に、施設内における感染症対策についての研修会実施
石垣市	健康福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診の更なる向上に向け、未受診者への受診勧奨を強化する。 ・乳幼児健診有所見者の対する支援の強化 ・病気や事故に関する相談先の周知 ・事故予防に関する情報提供と受動喫煙に関する啓発 ・乳幼児保健相談で、児の発育発達を確認し、適切な助言をする。 ・予防接種事業の実施およびデータベース化と管理
	児童家庭課	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所（園）での取り組みに対する支援 ・保育所（園）での感染症対策の徹底 ・虐待の早期発見と関係機関への情報提供
	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園での感染症対策の徹底 ・虐待の早期発見と関係機関への情報提供
	消防	<ul style="list-style-type: none"> ・小児の応急処置に関する講習会等の実施



基本目標 2 : 全ての子どもが健康で元気に過ごすことができる

具体的目標 ④ ゆとりをもって子育てできるよう、必要に応じて相談できる

取り組み主体		取り組み内容
関係機関	本 族 ・ 人 地 ・ 域 家	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関する相談先を把握しておき、必要時には相談する。 ・乳幼児健診を受け、子育てに関する知識を得たり、親同士が交流できる場へ出かける。
	医療機関	<ul style="list-style-type: none"> ・育児支援機関の紹介や積極的な利用のすすめ ・虐待等の早期発見と関係機関への情報提供 ・出前講座の実施【県立病院】
	母子保健推進員	<ul style="list-style-type: none"> ・こんにちは赤ちゃん訪問時に母親の相談相手になり、不安の軽減に努める。 ・「ルーキーママのつどい」で、手作りおもちゃをプレゼントする。
	民生委員・児童委員	<ul style="list-style-type: none"> ・担当地区の児童・妊産婦・母子家庭等について相談に応じ、利用可能なサービスの助言を行い、専門的な問題については適切な関係機関へ紹介し、問題解決に努める。
	食生活改善推進員	<ul style="list-style-type: none"> ・「ルーキーママのつどい」で、体にやさしい手作りおやつを提供する。
	NPO法人 ていんくる・やいま	<ul style="list-style-type: none"> ・育児疲れのリフレッシュ等の目的で、会員から利用申し込みがあれば、有償ボランティアを派遣し、子どもを預かることで、育児負担の軽減を図る。 ・養育支援訪問事業における家事、育児支援の実施 ・子育て家族が地域の活動に参加できるよう、講演会や研修、イベント時の託児の実施 ・保育サポーター、家族支援サポーターの育成
	サポートセンターどりいむ	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある子や障がい者が心配な子の地域生活における困りごと等に関する相談を受ける。
石垣市	八重山福祉保健所	<ul style="list-style-type: none"> ・小児慢性特定医療費申請時に、保護者からの相談を受け、療養に関する情報提供を行なう。 ・母子保健推進員活動を支援する。
	健康福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・育児相談窓口に関する情報提供 ・保健師、栄養士による育児相談に関する電話・来所相談、訪問の実施 ・乳幼児健診や保健相談で相談を受け、必要に応じ、関係機関と連携して対応する。 ・「ルーキーママのつどい」の継続実施 ・児童家庭課と連携した養育支援事業への関わり
	児童家庭課	<ul style="list-style-type: none"> ・石垣市ファミリーサポートセンターとの連携と活用 ・養育支援事業と利用者支援事業の充実 ・子育て世代包括支援センターの創設に向けて取り組む。 ・育児相談窓口に関する情報提供
	障がい福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ・委託事業により、障がい者（児）の地域における困りごと等に関する相談を受ける。 (平成27年度：2事業所へ委託)
	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・石垣市地域交流子育て相談事業で、市街地区3園・農村地区2園に相談員を配置し、子育て相談や情報発信、子育て講演会を実施する。



基本目標 2 : 全ての子どもが健康で元気に過ごすことができる

具体的目標 ⑤ 子どもの特性に応じた関わりができる

取り組み主体		取り組み内容
本人 地域・家族・		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの関わり方に困ったら、一人で悩まずに相談する。 ・子育て講演会等に積極的に参加し、子どもの発育・発達について学ぶ。 ・乳幼児健診を受診する。 ・保育所等に通っている場合は、子どもの発育・発達について保育士と情報交換する。
	サポートセンターどりいむ	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある子や支援が必要な子に対し、療育に関する指導・助言や相談会の開催
関係機関	社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・石垣市障がい児通所支援事業所「ひまわり」が実施している「親子教室よっこいしよ」を継続し、気になる子とその家族を支援する。 ・健康福祉センターと連携した「健診事後教室（ここにこ教室）」への関わり ・保育所巡回相談の実施（障がい福祉課より受託）
	栄養士会	<ul style="list-style-type: none"> ・健康福祉センターと連携し、乳幼児健診において、月齢ごとの食事についての栄養指導の継続実施
	NPO法人 ていんくる・やいま	<ul style="list-style-type: none"> ・保育サポーターに対し、子どもの発育・発達や発達の気になる子への対応についての研修を行ない、支援の充実を図る。 ・養育支援事業を通して、関係機関へ情報提供し、連携を図る。
	八重山特別支援学校	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援巡回アドバイザーによる乳幼児・児童生徒に対する支援の実施 ・就園、就学についての相談対応
	八重山福祉保健所	<ul style="list-style-type: none"> ・小児慢性特定疾病児や家族が安心して生活できるよう、支援する（訪問・相談） ・疾患について理解を深めるための講演会・交流会の開催 ・支援者研修会の開催 ・行政栄養士連絡会議を開催し、乳幼児健診における月齢別の栄養指導マニュアル、配布資料の作成・更新の実施 ・乳幼児健診に関わる地域活動栄養士を対象とした研修会の実施
石垣市	健康福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診や乳幼児相談等で、保護者からの相談に対応し、適切な機関へつなぐ等の支援を行なう。 ・乳幼児健診時に臨床心理士を配置し、必要な児については発達検査を実施し、保護者に対しては育児等のアドバイスを行ない、不安の軽減に努める。 ・健診事後教室「ここにこ教室」を継続実施する。気になる子の支援をすることで保護者の不安を軽減し、必要に応じて適切な機関へつなぐ。 ・発達に関する相談先について、市民向けリーフレットを配布する等、周知を図る。 ・発達支援つながりマニュアルを活用した関係機関との連携
	児童家庭課	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所巡回相談の窓口としての役割 ・発達支援つながりマニュアルを活用した関係機関との連携

障がい福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所巡回相談の継続及び充実を図る。 ・児童発達支援や放課後等デイサービスの申請受付と支給決定 ・発達支援つながりマニュアルを活用した関係機関との連携
教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・就学支援の実施 ・気になる子のすこやかな学び支援事業の実施（平成27年度～平成33年度まで） ・社会生活を営む上で、困難を有する子ども若者支援に関する相談に応じ、関係機関の紹介、その他必要な情報の提供及び助言を行なう。【青少年センター】 ・ユースアドバイザーは、相談者の社会参加や自立に向けた支援を行ない、必要に応じ、適切な関係機関へつなぐ。【青少年センター】

基本目標2の指標



	指標名	策定時 H26年度データ	中間評価 (5年後)	最終目標 (10年後)	把握方法	
健康水準の指標	1歳6か月児健診時のう蝕有病者率	4.0%	減少	減少	乳幼児健康診査報告書	
	3歳児健診時のう蝕有病者率	29.6%	20%	15%		
健康行動の指標	予防接種率（MR1期）	91.5%	93%	95%	麻しん風しん予防接種第1期・第2期対象者に関する調査	
	予防接種率（MR2期）	87.6%	93%	95%		
	乳幼児健診受診率	乳児	96.5%	97.0%	98%	乳幼児健康診査報告書
		1歳6か月児	94.5%	96.0%	97%	
		3歳児	88.6%	92.0%	94%	
	健診未受診者の把握率	48.0%	増加	増加	石垣市母子保健事業実績	
	仕上げみがきを毎日する親の割合	1歳6か月児健診時	75.1%	増加	増加	乳幼児健康診査報告書
		3歳児健診時	80.1%			
	22時以降に就寝する子の割合	1歳6か月児健診時	26.7%	減少	減少	乳幼児健康診査報告書
		3歳児健診時	47.4%			
参考とする指標	乳幼児の貧血率	乳児	28.8%		乳幼児健康診査報告書	
		1歳6か月児	22.5%			
	児童虐待相談件数	(H25年度) 55件			児童相談所業務概要 (沖縄県)	
	身近に相談できる人がいる親の割合	乳児健診時	94.2%		乳幼児健康診査報告書	
		1歳6か月児健診時	96.5%			
		3歳児健診時	95.6%			
	子育てが楽しいと感じる親の割合	乳児健診時	96.6%		乳幼児健康診査報告書	
		1歳6か月児健診時	95.5%			
		3歳児健診時	94.6%			



基本目標 3

- ★ 子ども自ら、次世代を育む健やかな心と体をつることができる



基本目標3.子ども自ら、次世代を育む健やかな心と体をつくることのできる

- 具体的目標① 子どもが、タバコやアルコール等の害から体を守ることができる
- 具体的目標② 10代の望まない妊娠が減る
- 具体的目標③ 正しい食事の摂り方を知り、望ましい食習慣が定着する

☆ 現状と課題 ☆

平成24年に八重山保健所が行なった小中高生の喫煙に関する実態調査では、前回調査と比べ、喫煙率の減少が見られます。タバコやアルコール等の害について啓発活動や講演会など学習の機会は増えており、関係機関との連携により、さらに強化していく必要があります。

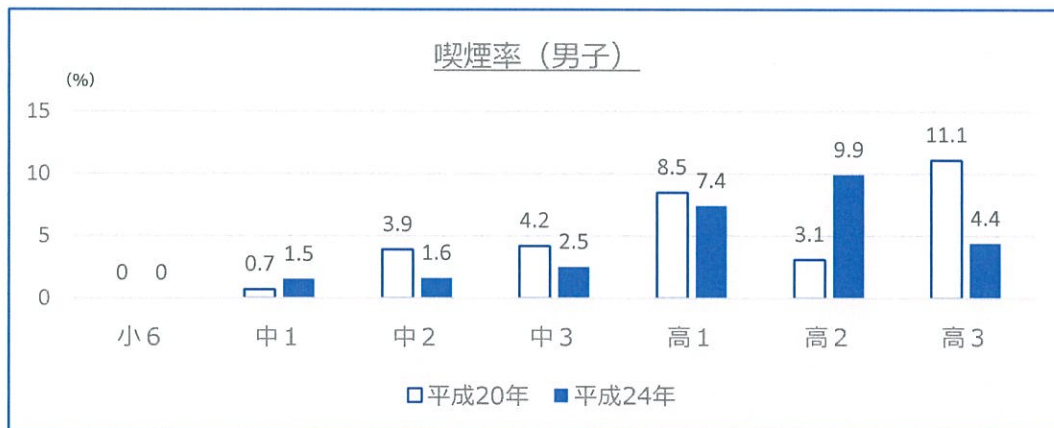
子どもたちが性に関することを学校現場などで学ぶ機会が増えてきていますが、10代の人工妊娠中絶率を見てみると、沖縄県は高い状況にあります。

石垣市の10代の出産をみると経年で変動があり、国の平均を下回ることはありませんが、近年では県平均より低く、10年前と比較すると半分以下に減少しています。性や避妊について、子どもたちが正しく理解できるよう、性教育の体系づくりなどに取り組む必要があります。10代の望まない妊娠への対応については、産婦人科等関係機関との連携が求められます。

食育を推進するための指針として、平成24年に石垣市食育推進計画（あやばにプラン）を策定し、ライフステージに応じた食育の推進を行なっています。食生活における正しい知識の普及啓発は、将来の生活習慣病予防のためにも、とても重要であると考えます。

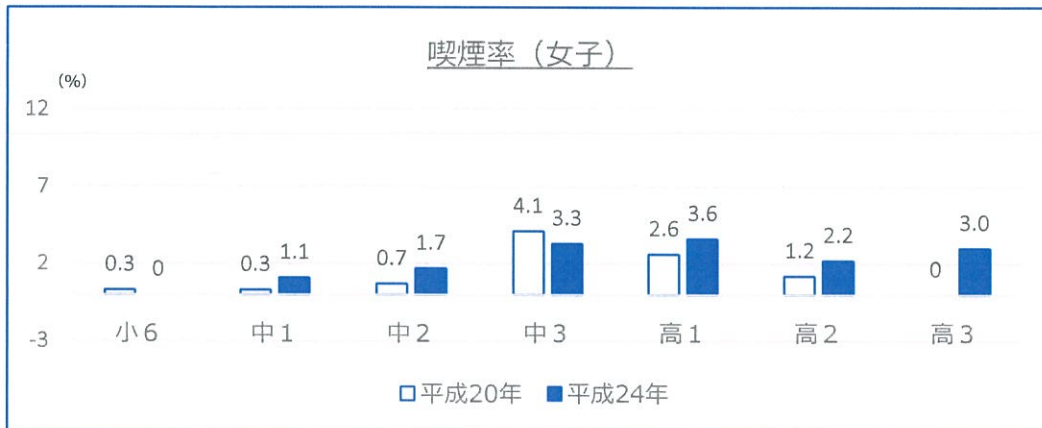
【児童生徒の喫煙率】

	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3
平成20年	0	0.7	3.9	4.2	8.5	3.1	11.1
平成24年	0	1.5	1.6	2.5	7.4	9.9	4.4



平成24年度 八重山管内児童生徒喫煙状況調査

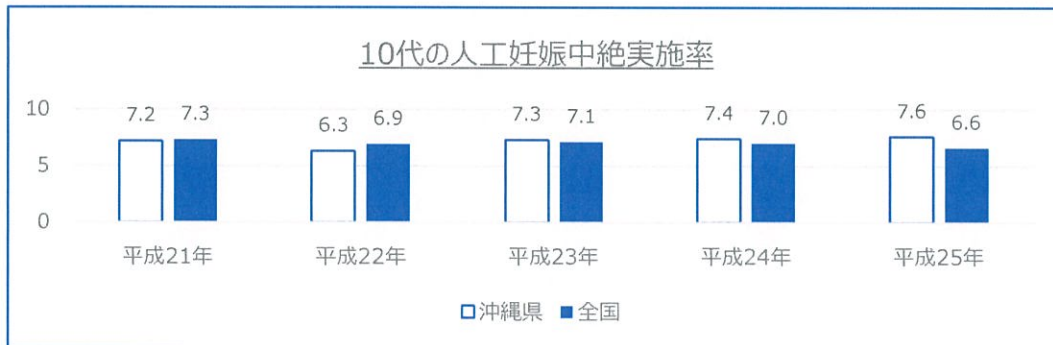
	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3
平成20年	0.3	0.3	0.7	4.1	2.6	1.2	0
平成24年	0	1.1	1.7	3.3	3.6	2.2	3.0



平成24年度 八重山管内児童生徒喫煙状況調査

【10代の人工妊娠中絶実施率】

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
沖縄県	7.2	6.3	7.3	7.4	7.6
全国	7.3	6.9	7.1	7.0	6.6

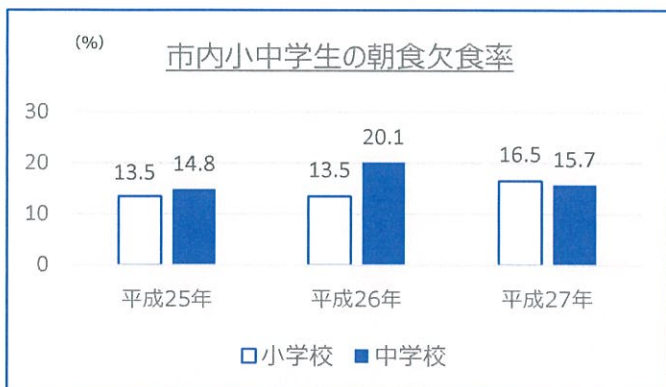


資料：衛生行政報告例

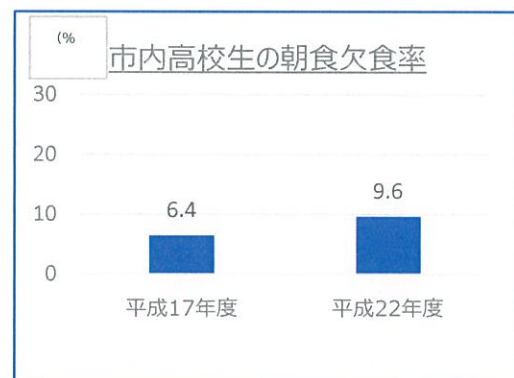
【児童生徒の朝食欠食率】

	平成25年	平成26年	平成27年
小学校	13.5	13.5	16.5
中学校	14.8	20.1	15.7

	平成17年度	平成22年度
高校	6.4	9.6



資料：全国学力・学習状況調査(石垣市教育委員会)



資料：食生活に関するアンケート調査（八重山保健所）

☆ 取 り 組 み ☆



基本目標 3 : 子ども自ら、次世代を育む健やかな心と体をつくることができる

具体的目標 ① 子どもが、タバコやアルコール等の害から体を守ることができる

取り組み主体		取り組み内容
本人・家族・地域		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭内でも、タバコやアルコール等の害について話し合う。 ・タバコやアルコールが心身に及ぼす影響を知り、誘われても断る。 ・飲酒や喫煙をしている子どもを見かけたら、大人はしっかり注意する。 ・大人は、子どもの前でタバコを吸わないようにし、できれば禁煙をこころがけ、また、節度ある飲酒をする。
	市PTA連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間パトロールの実施
	民生委員・児童委員	<ul style="list-style-type: none"> ・担当地区内で非行を発見した時は、適切な関係機関に連絡通報する。
	八重山地区養護教諭研究会 NPO法人 ラブ・ピア・ブライズやいま	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの健康に関する課題の取り組み ・思春期ピアサポーターによるピア活動
関係機関	八重山警察署	<ul style="list-style-type: none"> ・少年補導活動（街頭パトロール）の強化 ・各小中高校における薬物乱用教室の実施（・体に及ぼす悪影響について・事件事故を起こしたり巻き込まれることについて） ・タバコや酒類の販売業者（スーパー、商店、居酒屋、カラオケハウス等）に対する講話の実施 ・地域や学校、各関係機関と連携・情報共有し、補導や取締を強化する。
	八重山保健所	<ul style="list-style-type: none"> ・禁煙及び受動喫煙防止に関するポスター・標語を募集し、タバコの害について学ぶ機会をつくる。 ・小中高生を対象に、喫煙やアルコールの害に関する正しい知識を提供するため、講演会や健康教育を実施する。
石垣市	健康福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・タバコやアルコールが及ぼす影響についての啓発活動の充実 ・禁煙外来や禁煙治療に関する情報提供
	児童家庭課	<ul style="list-style-type: none"> ・児童家庭相談員によるしつけや養育に関する相談への対応
	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校保健年間計画」に沿った健康教育の実施（各学校） ・薬物乱用防止教室の実施（各学校） ・本人やその家族が抱える悩み相談を受け、特に不登校について、学校と連携して早期の学校復帰への支援を行なう。【青少年センター】 ・石垣市青少年街頭指導員を中心に、子どもたちの事件事故防止・非行防止のため、街頭指導や校区内巡回パトロール、青色回転灯夜間パトロールを実施する。【青少年センター】 ・子どもたちを非行や事件事故を誘発する有害な環境から守るため、全ての市民、事業者、関係団体と協力して有害環境の浄化に努める。【青少年センター】 ・石垣市子ども見守り隊事業を実施し、子どもたちの健やかな成長を見守る。【青少年センター】



基本目標 3 : 子ども自ら、次世代を育む健やかな心と体つくることできる

具体的目標 ② 10代の望まない妊娠が減る

取り組み主体		取り組み内容
本人・家族・地域		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭でも、幼少期から性に関する話題をもち、思春期になっても家族で性についての会話をする。 ・年齢に応じた男女交際ができるよう、地域や家庭で見守る。 ・自分、相手の体と心の特徴を知る。 ・避妊行動がとれる。 ・相談できる大人をもち、相談機関を知る。
関係機関	医療機関	<ul style="list-style-type: none"> ・避妊相談への対応
	NPO法人 ラブ・ピア・プライスやいま	<ul style="list-style-type: none"> ・中、高校の思春期教室への講師派遣、ピアサポーター養成講座等を実施し、思春期の子どもたちの成長をサポートする。 ・地域住民向けのセクシュアリティに関する講演会の実施
	八重山地区養護教諭研究会	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの健康に関する課題の取り組み
	八重山福祉保健所	<ul style="list-style-type: none"> ・性感染症及び性に関する悩みについて、相談対応する。 ・性感染症の検査時に保健指導を実施する。
石垣市	健康福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携し、相談に対応する。 ・親子健康手帳交付時における保健相談 ・新生児訪問での家族計画に関する保健指導
	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・「性に関する指導計画」に沿った健康教育の実施【各学校】 ・性（生命）についての授業【各学校】



基本目標 3 : 子ども自ら、次世代を育む健やかな心と体をつくることができる

具体的目標 ③ 正しい食事の摂り方を知り、望ましい食習慣が定着する

取り組み主体		取り組み内容
本人・家族・地域		<ul style="list-style-type: none"> ・家族みんなで食卓を囲む。 ・学校からのお便り（季節のもの、地産地消等）や新聞、広報紙、食育おきなわホームページ等から知識を得る。 ・かかりつけ歯科医で、むし歯の早期発見・早期治療をする。
	食生活改善推進員	<ul style="list-style-type: none"> ・おやこの食育教室を実施し、5つの力（食べ物の味がわかる力・食べ物のいのちを感じる力・食べ物を選ぶ力・元気なからだがわかる力・料理ができる力）を学ぶ。 ・子どもの料理教室を実施し、5つの力を学ぶ。
	栄養士会	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生親子を対象とした「夏休み親子料理教室」の継続実施 ・八重山保健所と共催で、高校生を対象とした「ヘルシーメニューコンテスト」の実施
	歯科医師会（歯科医院）	<ul style="list-style-type: none"> ・学童期の望ましい食習慣定着のために、6才臼歯をはじめ、永久歯の大切さについて指導する。（学童保育、親子への指導、とびだせ児童館など）
	歯科衛生士会	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校と連携した取り組み
石垣市	八重山福祉保健所	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生を対象とした「ヘルシーメニューコンテスト」の実施
	健康福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・健診会場や各教室での食育パンフレットの配布 ・広報いしがき「健康レシピ」の掲載 ・乳幼児健診における栄養指導、保健指導の充実 ・おやつ食実習の実施
	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・「食に関する指導の年間計画」に沿った健康教育の実施【各学校】 ・給食を通しての食育実施【各学校】 ・生活習慣の確立「家庭における5つの実践」パンフレット配布

基本目標3の指標



	指標名	策定時 H26年度データ	中間評価 (5年後)	最終目標 (10年後)	把握方法
健康水準の指標	10代の人工妊娠中絶実施率	7.6% (H25年度 沖縄県)	6.5%	6.0%	衛生行政報告例
	不登校の児童生徒の数				八重山地区の不登校 児童生徒数の状況 (八重山教育事務所)
	小学生	27人	減少	減少	
	中学生	71人			
健康行動の指標	不良行為で補導された未成年者数	(H26.1~ H26.12)			少年非行等の概況 (八重山警察署)
	深夜徘徊	534人	減少	減少	
	飲酒	71人			
	喫煙	446人			
参考とする指標	10代の妊娠届出数	20件			石垣市母子保健事業実績
	全出生数に対する10代の母親の割合	2.1%			人口動態調査
	児童生徒の朝食摂取率				全国学力・学習状況調査 (石垣市教育委員会)
	小学生	(H27年度) 91.3%			
	中学生	88.2%			
高校生	(H22年度) 90.4%	食生活に関するアンケート調査 (八重山保健所)			

第3章



計画推進のために



第3章 計画推進のために

1. 「石垣市母子保健計画」の周知

本計画は、子どもの健やかな成長を地域で支える計画であるため、家庭・地域の関係機関・関連団体と連携を図り、協働して推進していく必要があります。多くの市民に本計画に対する理解と認識を深めていただけるよう、広報いしがきや石垣市ホームページ、乳幼児健診会場等で、計画の周知を図ります。

2. 推進体制の強化と計画の推進管理

石垣市市民保健部 健康福祉センターを中心に、庁内の関係課と連携をとり、進捗状況を管理し、調整を行ないます。本計画策定のために立ち上げた「石垣市母子保健計画策定委員会」を「石垣市母子保健計画推進委員会（仮称）」に名称を変え、家庭・地域の関係機関・関連団体と継続して、連携した取り組みを行なっていきます。



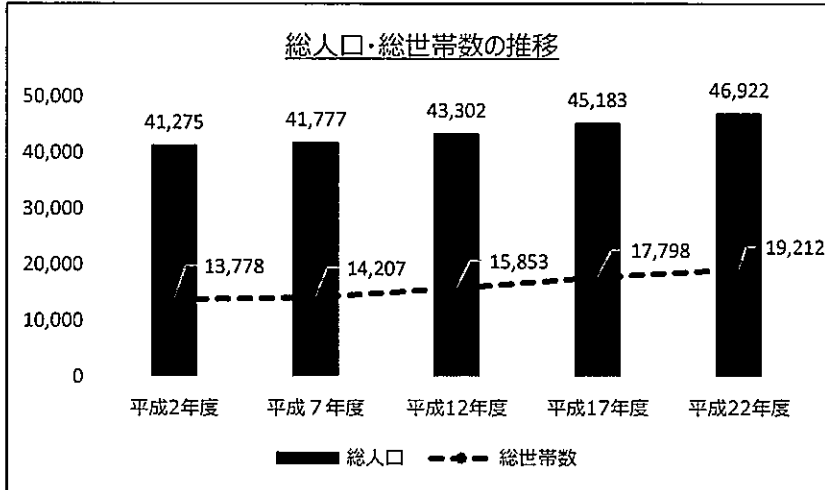


参 考 资 料

統計データ（人口動態）

【総人口・世帯数の推移】

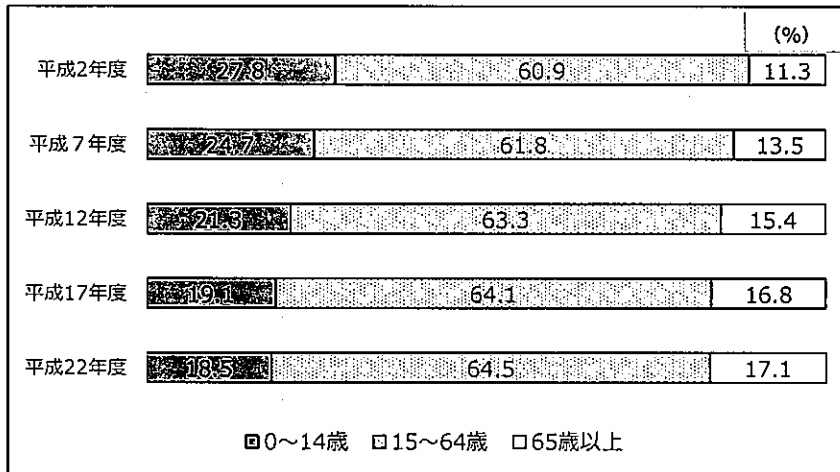
	平成2年度	平成7年度	平成12年度	平成17年度	平成22年度
総人口	41,275	41,777	43,302	45,183	46,922
総世帯数	13,778	14,207	15,853	17,798	19,212



総人口・総世帯数ともに増加傾向である。

【年齢3区分別人口構成比の推移】

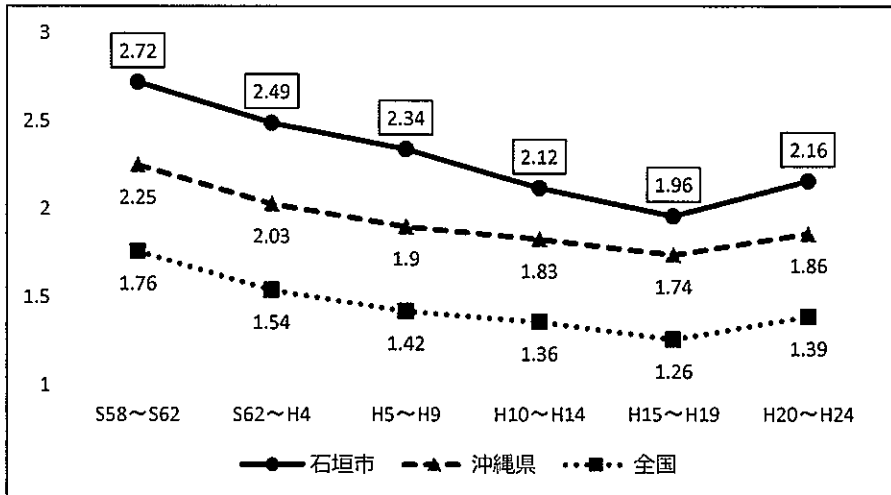
	平成2年度	平成7年度	平成12年度	平成17年度	平成22年度
0～14歳	27.8	24.7	21.3	19.1	18.5
15～64歳	60.9	61.8	63.3	64.1	64.5
65歳以上	11.3	13.5	15.4	16.8	17.1



年少人口は、20年間で9.3%も減少しており、生産年齢人口と老年人口が増加している。

【合計特殊出生率】

	S58～S62	S62～H4	H5～H9	H10～H14	H15～H19	H20～H24
石垣市	2.72	2.49	2.34	2.12	1.96	2.16
沖縄県	2.25	2.03	1.9	1.83	1.74	1.86
全国	1.76	1.54	1.42	1.36	1.26	1.39

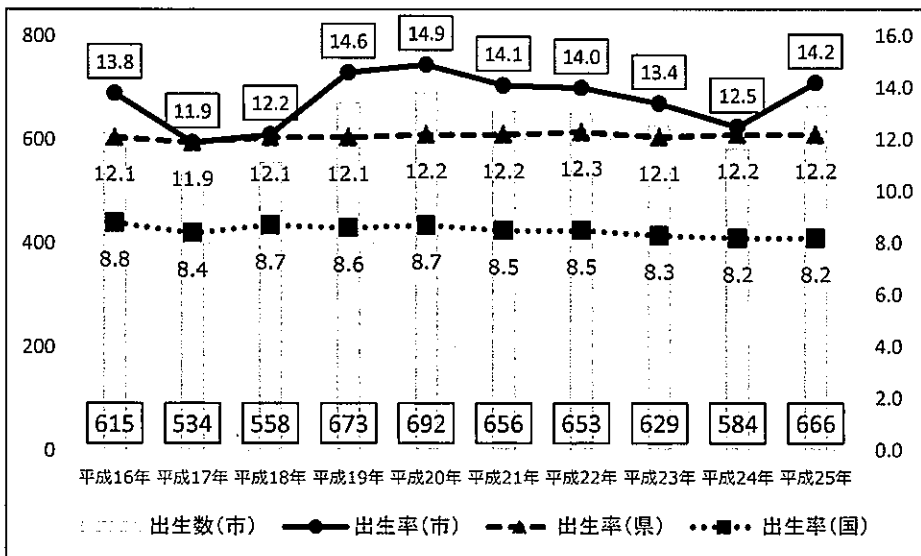


昭和58年から平成19年までの25年間は全体的に減少傾向であったが、平成20年以降は若干上昇している。石垣市においても同様の傾向であるが、高率のまま推移している。

【出生数と出生率（人口千対）の推移】

	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
出生数（市）	615	534	558	673	692	656	653	629	584	666
出生率（市）	13.8	11.9	12.2	14.6	14.9	14.1	14.0	13.4	12.5	14.2
出生率（県）	12.1	11.9	12.1	12.1	12.2	12.2	12.3	12.1	12.2	12.2
出生率（国）	8.8	8.4	8.7	8.6	8.7	8.5	8.5	8.3	8.2	8.2

*千分率

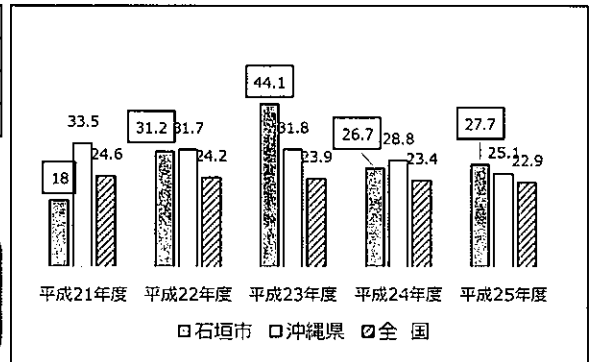


石垣市の出生数は、ほぼ横ばいだが、出生率で見ると、高率である。

【死産率】

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
石垣市	18	31.2	44.1	26.7	27.7
沖縄県	33.5	31.7	31.8	28.8	25.1
全国	24.6	24.2	23.9	23.4	22.9

* 千分率

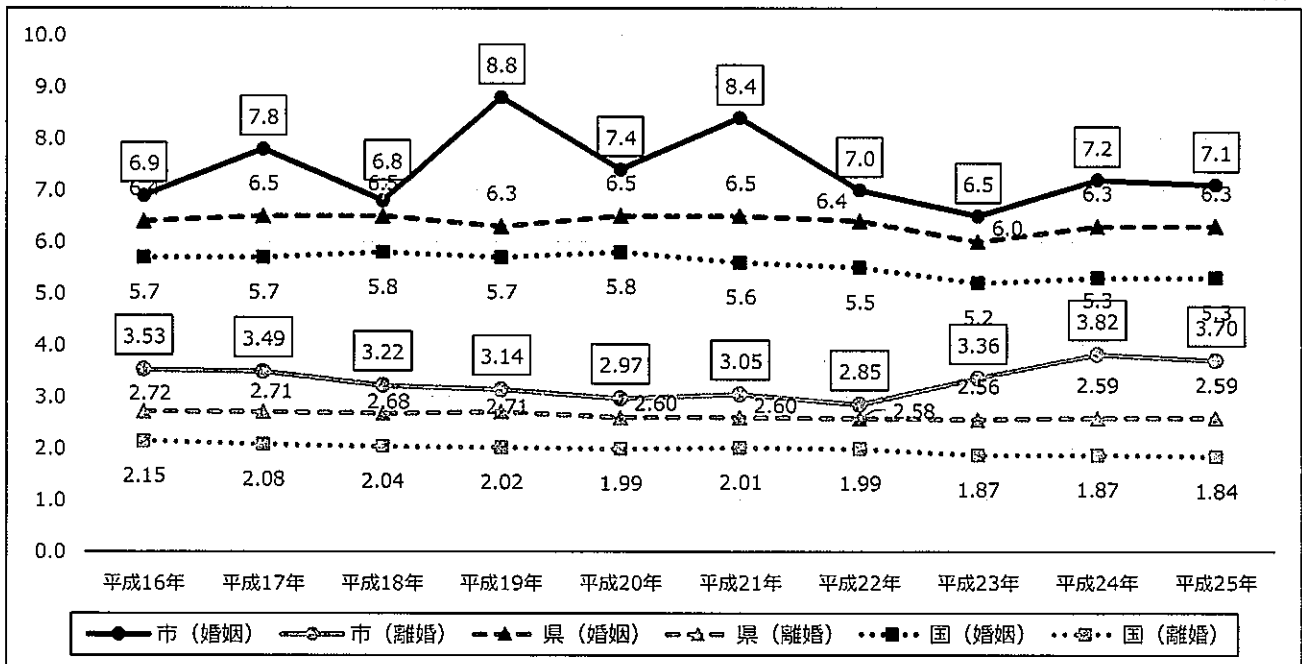


国の死産率は緩やかに減少しているが、石垣市は県とともに全国に比べ、高く推移している。

【婚姻率と離婚率の推移（人口千対）】

	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
市（婚姻）	6.9	7.8	6.8	8.8	7.4	8.4	7.0	6.5	7.2	7.1
市（離婚）	3.53	3.49	3.22	3.14	2.97	3.05	2.85	3.36	3.82	3.70
県（婚姻）	6.4	6.5	6.5	6.3	6.5	6.5	6.4	6.0	6.3	6.3
県（離婚）	2.72	2.71	2.68	2.71	2.60	2.60	2.58	2.56	2.59	2.59
国（婚姻）	5.7	5.7	5.8	5.7	5.8	5.6	5.5	5.2	5.3	5.3
国（離婚）	2.15	2.08	2.04	2.02	1.99	2.01	1.99	1.87	1.87	1.84

* 千分率

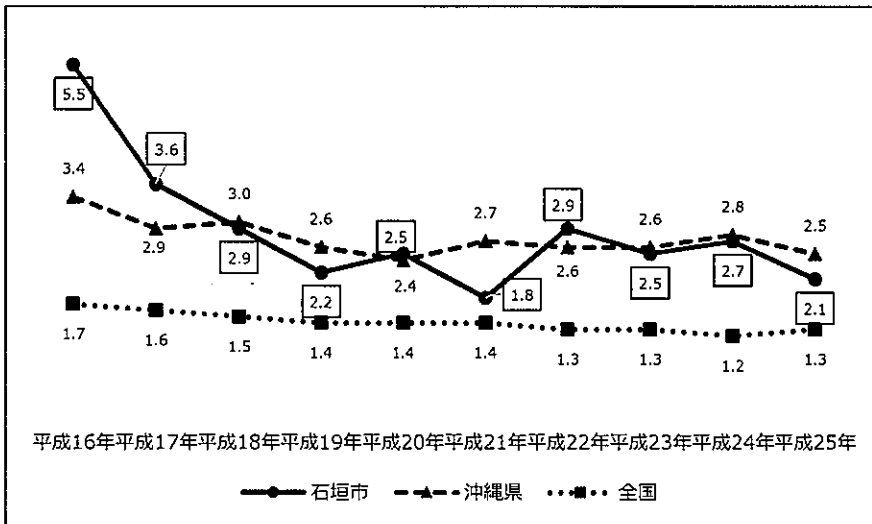


婚姻率・離婚率ともに、県・国より高く推移している。離婚率は、国の2倍以上も高率である。

【出産時年齢が19歳以下の割合の推移】

	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
石垣市	5.5	3.6	2.9	2.2	2.5	1.8	2.9	2.5	2.7	2.1
沖縄県	3.4	2.9	3.0	2.6	2.4	2.7	2.6	2.6	2.8	2.5
全国	1.7	1.6	1.5	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	1.2	1.3

*千分率

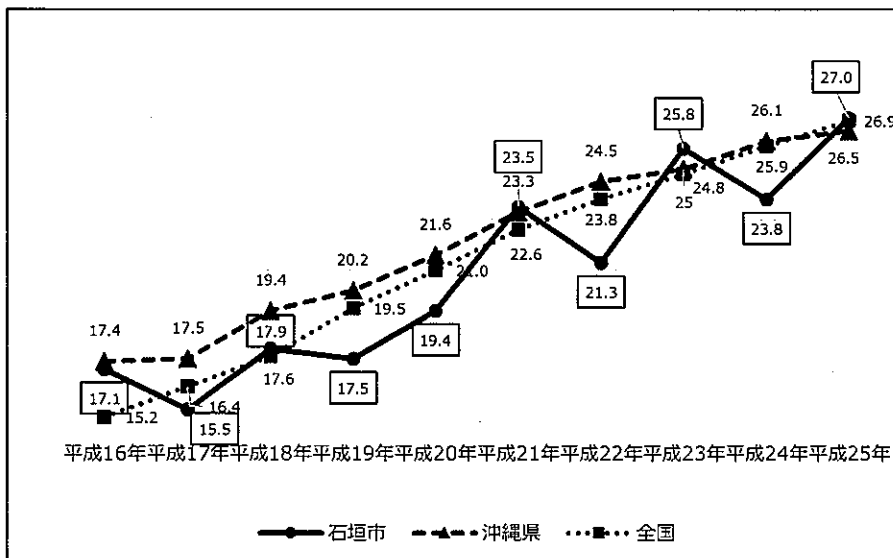


石垣市の19歳以下の出産は経年でみると変動が大きいですが国を下回ることはない。だが、近年は県よりも少なく、10年前と比較すると半分以下に減少している。

【出産時年齢が35歳以上の割合の推移】

	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
石垣市	17.1	15.5	17.9	17.5	19.4	23.5	21.3	25.8	23.8	27.0
沖縄県	17.4	17.5	19.4	20.2	21.6	23.3	24.5	25	26.1	26.5
全国	15.2	16.4	17.6	19.5	21.0	22.6	23.8	24.8	25.9	26.9

*千分率



国・県の35歳以上の産婦は、増加の一途をたどっているが、石垣市においては、増減を繰り返しながらも、全国・沖縄県と同様に、10年前より約10%も増えている。

石垣市母子保健事業実績

事業名	母子保健法第15条 妊娠届出受理 母子保健法第16条 母子（親子）健康手帳交付																																																																																																																																														
目的	妊娠中の健康管理や出生後の児の発育・発達を管理するための母子（親子）健康手帳を妊娠届出により交付する。																																																																																																																																														
対象者	妊産婦および家族等																																																																																																																																														
スタッフ	母子（親子）健康手帳交付担当・母子係・保健師・看護師等																																																																																																																																														
内容	<table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>届出数</td> <td>651</td> <td>624</td> <td>644</td> <td>627</td> <td>613</td> </tr> <tr> <td>(初妊婦数)</td> <td>(212)</td> <td>(229)</td> <td>(244)</td> <td>(257)</td> <td>(237)</td> </tr> <tr> <td>交付数</td> <td>658</td> <td>627</td> <td>651</td> <td>628</td> <td>619</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">() 再掲</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年</th> <th>平成23年</th> <th>平成24年</th> <th>平成25年</th> <th>平成26年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出生数</td> <td>653</td> <td>629</td> <td>584</td> <td>666</td> <td>567</td> </tr> <tr> <td>(低体重児)</td> <td>(65)</td> <td>(74)</td> <td>(65)</td> <td>(63)</td> <td>(72)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">() 再掲</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">前期</th> <th colspan="2">後期</th> <th rowspan="2">分娩後交付</th> </tr> <tr> <th>～11週</th> <th>12～19週</th> <th>20～27週</th> <th>28週以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成22年度</td> <td>480</td> <td>144</td> <td>18</td> <td>9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>19歳以下</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>35歳以上</td> <td>104</td> <td>23</td> <td>2</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>464</td> <td>142</td> <td>13</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>19歳以下</td> <td>12</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>35歳以上</td> <td>110</td> <td>25</td> <td>4</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>558</td> <td>75</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>19歳以下</td> <td>14</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>35歳以上</td> <td>131</td> <td>17</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>524</td> <td>93</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>19歳以下</td> <td>11</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>35歳以上</td> <td>140</td> <td>24</td> <td>1</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>500</td> <td>99</td> <td>10</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>19歳以下</td> <td>13</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>35歳以上</td> <td>140</td> <td>17</td> <td>2</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">* 19歳以下、35歳以上は再掲</p>		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	届出数	651	624	644	627	613	(初妊婦数)	(212)	(229)	(244)	(257)	(237)	交付数	658	627	651	628	619		平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	出生数	653	629	584	666	567	(低体重児)	(65)	(74)	(65)	(63)	(72)		前期		後期		分娩後交付	～11週	12～19週	20～27週	28週以降	平成22年度	480	144	18	9	0	19歳以下	10	5	3	1		35歳以上	104	23	2	2		平成23年度	464	142	13	5	0	19歳以下	12	6	3	0		35歳以上	110	25	4	1		平成24年度	558	75	1	1	0	19歳以下	14	4	0	0		35歳以上	131	17	1	1		平成25年度	524	93	6	4	1	19歳以下	11	3	0	1		35歳以上	140	24	1	0		平成26年度	500	99	10	4	3	19歳以下	13	4	2	1		35歳以上	140	17	2	1	
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																																																																																																																																										
届出数	651	624	644	627	613																																																																																																																																										
(初妊婦数)	(212)	(229)	(244)	(257)	(237)																																																																																																																																										
交付数	658	627	651	628	619																																																																																																																																										
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年																																																																																																																																										
出生数	653	629	584	666	567																																																																																																																																										
(低体重児)	(65)	(74)	(65)	(63)	(72)																																																																																																																																										
	前期		後期		分娩後交付																																																																																																																																										
	～11週	12～19週	20～27週	28週以降																																																																																																																																											
平成22年度	480	144	18	9	0																																																																																																																																										
19歳以下	10	5	3	1																																																																																																																																											
35歳以上	104	23	2	2																																																																																																																																											
平成23年度	464	142	13	5	0																																																																																																																																										
19歳以下	12	6	3	0																																																																																																																																											
35歳以上	110	25	4	1																																																																																																																																											
平成24年度	558	75	1	1	0																																																																																																																																										
19歳以下	14	4	0	0																																																																																																																																											
35歳以上	131	17	1	1																																																																																																																																											
平成25年度	524	93	6	4	1																																																																																																																																										
19歳以下	11	3	0	1																																																																																																																																											
35歳以上	140	24	1	0																																																																																																																																											
平成26年度	500	99	10	4	3																																																																																																																																										
19歳以下	13	4	2	1																																																																																																																																											
35歳以上	140	17	2	1																																																																																																																																											

事業名	母子保健法第13条 妊婦一般健康診査 【地域子ども・子育て支援事業】																								
目的	安全な分娩と健康な子を出産するための妊婦健康診査を公費負担し、健康管理の充実や異常の早期発見・疾病予防をするとともに、経済的負担の軽減を図る。																								
対象者	妊婦																								
スタッフ	妊婦健診事業担当者・保健師・看護師・医療機関等																								
	<p data-bbox="422 589 874 622">【妊婦一般健康診査受診状況(延)】</p> <table border="1" data-bbox="486 638 1284 884"> <thead> <tr> <th data-bbox="486 638 619 696"></th> <th data-bbox="619 638 751 696">平成22年度</th> <th data-bbox="751 638 884 696">平成23年度</th> <th data-bbox="884 638 1016 696">平成24年度</th> <th data-bbox="1016 638 1149 696">平成25年度</th> <th data-bbox="1149 638 1284 696">平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="486 696 619 754">受診者数</td> <td data-bbox="619 696 751 754">3,085</td> <td data-bbox="751 696 884 754">2,876</td> <td data-bbox="884 696 1016 754">2,949</td> <td data-bbox="1016 696 1149 754">2,912</td> <td data-bbox="1149 696 1284 754">2,838</td> </tr> <tr> <td data-bbox="486 754 619 813">異常なし</td> <td data-bbox="619 754 751 813">1,676</td> <td data-bbox="751 754 884 813">1,425</td> <td data-bbox="884 754 1016 813">1,595</td> <td data-bbox="1016 754 1149 813">1,463</td> <td data-bbox="1149 754 1284 813">1,223</td> </tr> <tr> <td data-bbox="486 813 619 884">有所見者数</td> <td data-bbox="619 813 751 884">1,409</td> <td data-bbox="751 813 884 884">1,415</td> <td data-bbox="884 813 1016 884">1,354</td> <td data-bbox="1016 813 1149 884">1,449</td> <td data-bbox="1149 813 1284 884">1,615</td> </tr> </tbody> </table>		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	受診者数	3,085	2,876	2,949	2,912	2,838	異常なし	1,676	1,425	1,595	1,463	1,223	有所見者数	1,409	1,415	1,354	1,449	1,615
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																				
受診者数	3,085	2,876	2,949	2,912	2,838																				
異常なし	1,676	1,425	1,595	1,463	1,223																				
有所見者数	1,409	1,415	1,354	1,449	1,615																				

事業名	母子保健法第14条 母子栄養強化事業																		
目的	診療または健診の結果により、ミルク等を支給し、栄養強化を図る。																		
対象者	生活保護世帯や非課税世帯の妊産婦と乳児のうち、健康診査等の結果、医師等により栄養強化が必要と認められた者。																		
スタッフ	栄養士・保健師等																		
内容	<p>【内容】 栄養食品の支給</p> <p>妊婦：申請書を受理した日の属する月の翌月初日から出産した日の属する月の末日まで</p> <p>産婦：出産した日の属する翌月初日から3か月間</p> <p>乳児：満4か月目の日が属する月の初日から9か月間</p> <p>【支給件数】</p> <table border="1" data-bbox="488 1001 1286 1182"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊産婦</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>乳幼児</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	妊産婦	1	3	0	0	0	乳幼児	1	3	3	5	2
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度														
妊産婦	1	3	0	0	0														
乳幼児	1	3	3	5	2														

事業名	母子保健法第11条 新生児訪問指導 母子保健法第17条 妊産婦訪問指導																																																
目的	診療または健診の結果、妊産婦の健康状態に応じ、保健師または助産師が居宅を訪問し、妊娠・出産・育児等について保健指導を行なう。																																																
対象者	妊産婦、生後28日を経過しない児																																																
スタッフ	保健師・助産師等																																																
内容	<p>★新生児出生届を受理し、対象児の居宅へ地区担当保健師等が訪問指導する。</p> <p>【訪問指導件数】</p> <p>1) 保健師</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊 婦</td> <td>29 (19)</td> <td>41 (18)</td> <td>31 (14)</td> <td>22 (15)</td> <td>9 (9)</td> </tr> <tr> <td>産 婦</td> <td>143 (102)</td> <td>231 (168)</td> <td>229 (184)</td> <td>213 (195)</td> <td>146 (130)</td> </tr> <tr> <td>新生児</td> <td>82 (73)</td> <td>133 (109)</td> <td>140 (135)</td> <td>140 (129)</td> <td>81 (75)</td> </tr> <tr> <td>乳 児</td> <td>46 (33)</td> <td>82 (47)</td> <td>54 (28)</td> <td>56 (49)</td> <td>52 (43)</td> </tr> <tr> <td>幼 児</td> <td>73 (48)</td> <td>59 (41)</td> <td>76 (27)</td> <td>40 (26)</td> <td>53 (25)</td> </tr> <tr> <td>未熟児</td> <td>2 (2)</td> <td>8 (8)</td> <td>33 (24)</td> <td>21 (20)</td> <td>13 (13)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>375 (277)</td> <td>554 (391)</td> <td>563 (412)</td> <td>492 (434)</td> <td>354 (295)</td> </tr> </tbody> </table>		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	妊 婦	29 (19)	41 (18)	31 (14)	22 (15)	9 (9)	産 婦	143 (102)	231 (168)	229 (184)	213 (195)	146 (130)	新生児	82 (73)	133 (109)	140 (135)	140 (129)	81 (75)	乳 児	46 (33)	82 (47)	54 (28)	56 (49)	52 (43)	幼 児	73 (48)	59 (41)	76 (27)	40 (26)	53 (25)	未熟児	2 (2)	8 (8)	33 (24)	21 (20)	13 (13)	合 計	375 (277)	554 (391)	563 (412)	492 (434)	354 (295)
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																																											
妊 婦	29 (19)	41 (18)	31 (14)	22 (15)	9 (9)																																												
産 婦	143 (102)	231 (168)	229 (184)	213 (195)	146 (130)																																												
新生児	82 (73)	133 (109)	140 (135)	140 (129)	81 (75)																																												
乳 児	46 (33)	82 (47)	54 (28)	56 (49)	52 (43)																																												
幼 児	73 (48)	59 (41)	76 (27)	40 (26)	53 (25)																																												
未熟児	2 (2)	8 (8)	33 (24)	21 (20)	13 (13)																																												
合 計	375 (277)	554 (391)	563 (412)	492 (434)	354 (295)																																												
	<p>2) 助産師・看護師</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指導員数</td> <td>助産師1名</td> <td>なし</td> <td>看護師1名</td> <td>助産師2名</td> <td>助産師2名</td> </tr> <tr> <td>産 婦</td> <td>144 (137)</td> <td>0</td> <td>6 (6)</td> <td>100 (99)</td> <td>112 (112)</td> </tr> <tr> <td>新生児</td> <td>114 (109)</td> <td>0</td> <td>6 (6)</td> <td>100 (99)</td> <td>112 (112)</td> </tr> <tr> <td>乳 児</td> <td>30 (28)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>288 (274)</td> <td>0</td> <td>12 (12)</td> <td>200 (198)</td> <td>224 (224)</td> </tr> </tbody> </table>		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	指導員数	助産師1名	なし	看護師1名	助産師2名	助産師2名	産 婦	144 (137)	0	6 (6)	100 (99)	112 (112)	新生児	114 (109)	0	6 (6)	100 (99)	112 (112)	乳 児	30 (28)	0	0	0	0	合 計	288 (274)	0	12 (12)	200 (198)	224 (224)												
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																																												
指導員数	助産師1名	なし	看護師1名	助産師2名	助産師2名																																												
産 婦	144 (137)	0	6 (6)	100 (99)	112 (112)																																												
新生児	114 (109)	0	6 (6)	100 (99)	112 (112)																																												
乳 児	30 (28)	0	0	0	0																																												
合 計	288 (274)	0	12 (12)	200 (198)	224 (224)																																												
	<p>3) 保健師+助産師・看護師</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合 計</td> <td>663 (551)</td> <td>554 (391)</td> <td>575 (424)</td> <td>692 (632)</td> <td>578 (519)</td> </tr> </tbody> </table>		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	合 計	663 (551)	554 (391)	575 (424)	692 (632)	578 (519)																																				
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																																												
合 計	663 (551)	554 (391)	575 (424)	692 (632)	578 (519)																																												

事業名	母子保健法第20条 未熟児養育医療事業																					
目的	養育を必要とする未熟児に対し、指定養育医療機関において、その養育に必要な医療の給付を行ない、児の死亡及び心身障害の発生を防止する。																					
対象者	未熟児（身体の発育が未熟のまま出生した乳児であって、正常児が出生時に有する諸機能を得るに至るまでのものをいう）																					
スタッフ	母子係・保健師・指定医療機関																					
	<p>★ 出生体重が2,000g以下、または身体の発育が未熟なまま出生した児に対し、所得階層に応じた自己負担金を除き、公費で医療費を負担する制度。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,000g以下</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>1,000～1,500g以下</td> <td>2</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>1,501～2,000g以下</td> <td>13</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>2,001～2,500g以下</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>2,501g以上</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>22</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 本事業は県事業であったが、平成25年度から市町村へ権限委譲された。</p>		平成25年度	平成26年度	1,000g以下	2	3	1,000～1,500g以下	2	5	1,501～2,000g以下	13	9	2,001～2,500g以下	4	5	2,501g以上	1	3	合計	22	25
	平成25年度	平成26年度																				
1,000g以下	2	3																				
1,000～1,500g以下	2	5																				
1,501～2,000g以下	13	9																				
2,001～2,500g以下	4	5																				
2,501g以上	1	3																				
合計	22	25																				

事業名	両親学級																																									
目的	お産に対する不安の軽減に努め、安全な分娩ができるようにする。また、妊婦や夫同士の交流の場とし、産後の育児等の悩みについて話し合える仲間づくりの場とする。																																									
対象者	初妊婦と夫（家族）																																									
スタッフ	保健師・助産師・栄養士・歯科衛生士・母子係・母子保健推進員等																																									
内容	【実施回数】																																									
	48回/年（第1課12回 + 第2課12回 + 第3課12回 + 第4課12回）																																									
	第1課： 妊娠中の保健・沐浴実習																																									
	第2課： 栄養について（調理実習含む）																																									
	第3課： 歯科保健・妊婦体操																																									
	第4課： お産の準備・呼吸法																																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">平成22年度</th> <th style="width: 15%;">平成23年度</th> <th style="width: 15%;">平成24年度</th> <th style="width: 15%;">平成25年度</th> <th style="width: 15%;">平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1課</td> <td>142 (32)</td> <td>137 (45)</td> <td>93 (26)</td> <td>143 (43)</td> <td>125 (43)</td> </tr> <tr> <td>第2課</td> <td>89 (14)</td> <td>67 (10)</td> <td>37 (7)</td> <td>64 (17)</td> <td>44 (4)</td> </tr> <tr> <td>第3課</td> <td>99 (14)</td> <td>90 (16)</td> <td>66 (14)</td> <td>85 (15)</td> <td>68 (13)</td> </tr> <tr> <td>第4課</td> <td>131 (27)</td> <td>120 (32)</td> <td>106 (31)</td> <td>133 (35)</td> <td>111 (34)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>461 (87)</td> <td>414 (103)</td> <td>302 (78)</td> <td>425 (110)</td> <td>348 (94)</td> </tr> <tr> <td>受講率</td> <td>52.9%</td> <td>46.6%</td> <td>31.1%</td> <td>42.3%</td> <td>36.6%</td> </tr> </tbody> </table>		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	第1課	142 (32)	137 (45)	93 (26)	143 (43)	125 (43)	第2課	89 (14)	67 (10)	37 (7)	64 (17)	44 (4)	第3課	99 (14)	90 (16)	66 (14)	85 (15)	68 (13)	第4課	131 (27)	120 (32)	106 (31)	133 (35)	111 (34)	計	461 (87)	414 (103)	302 (78)	425 (110)	348 (94)	受講率	52.9%	46.6%	31.1%	42.3%	36.6%
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																																					
第1課	142 (32)	137 (45)	93 (26)	143 (43)	125 (43)																																					
第2課	89 (14)	67 (10)	37 (7)	64 (17)	44 (4)																																					
第3課	99 (14)	90 (16)	66 (14)	85 (15)	68 (13)																																					
第4課	131 (27)	120 (32)	106 (31)	133 (35)	111 (34)																																					
計	461 (87)	414 (103)	302 (78)	425 (110)	348 (94)																																					
受講率	52.9%	46.6%	31.1%	42.3%	36.6%																																					
*（再掲） 父親の参加数																																										

事業名	離乳食実習																														
目的	<p>離乳食への知識を習得してもらうことと、実際に調理し試食することで、乳汁栄養から幼児食へ移るプロセスを体験してもらう。</p> <p>参加者同士の交流を図り、情報交換の場とする。</p>																														
対象者	生後4か月児（第1子）とその両親等																														
スタッフ	母子係・栄養士・母子保健推進員等																														
内容	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>対象者数</td> <td>260</td> <td>216</td> <td>222</td> <td>225</td> <td>236</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>104</td> <td>94</td> <td>96</td> <td>107</td> <td>121</td> </tr> <tr> <td>受講率</td> <td>40.0%</td> <td>43.5%</td> <td>43.2%</td> <td>42.0%</td> <td>51.3%</td> </tr> </tbody> </table>		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	実施回数	12	12	12	12	11	対象者数	260	216	222	225	236	参加者数	104	94	96	107	121	受講率	40.0%	43.5%	43.2%	42.0%	51.3%
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																										
実施回数	12	12	12	12	11																										
対象者数	260	216	222	225	236																										
参加者数	104	94	96	107	121																										
受講率	40.0%	43.5%	43.2%	42.0%	51.3%																										

事業名	先輩ママとの交流																																										
目的	両親学級と離乳食実習において、先輩ママの声・体験話、また、直接赤ちゃんに触れることにより、母親（父親）になるための自覚や意識の向上を図る。また、参加者同士が情報交換し、助けあえる場とする。																																										
対象者	<p>①両親学級第4課参加者 市の両親学級参加者（卒業）で、生後2～3か月の赤ちゃんを同伴できる方 3組程度</p> <p>②離乳食実習参加者 離乳食実習参加者で、その後も乳幼児保健相談事業等でフォローしている母親とその児（生後9～10か月児） 3組程度</p>																																										
スタッフ	① 母子係・保健師・母子保健推進員等 ② 母子係・栄養士・母子保健推進員等																																										
内容	<p>①両親学級第4課時</p> <table border="1" data-bbox="491 1003 1286 1240"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>23組</td> <td>20組</td> <td>17組</td> <td>16組</td> <td>15組</td> </tr> <tr> <td>(夫の再掲)</td> <td>(1)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(2)</td> <td>(1)</td> </tr> </tbody> </table> <p>②離乳食実習時</p> <table border="1" data-bbox="491 1361 1286 1541"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>23組</td> <td>20組</td> <td>17組</td> <td>16組</td> <td>15組</td> </tr> </tbody> </table>		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	実施回数	12	12	12	12	12	参加者数	23組	20組	17組	16組	15組	(夫の再掲)	(1)	(0)	(0)	(2)	(1)		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	実施回数	12	12	12	12	12	参加者数	23組	20組	17組	16組	15組
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																																						
実施回数	12	12	12	12	12																																						
参加者数	23組	20組	17組	16組	15組																																						
(夫の再掲)	(1)	(0)	(0)	(2)	(1)																																						
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																																						
実施回数	12	12	12	12	12																																						
参加者数	23組	20組	17組	16組	15組																																						

事業名	ルーキーママの集い																	
目的	初めての出産・育児を経験する親を対象に、適切な養育を行なえるよう、育児不安を解消するとともに、相談や情報交換できる仲間づくりの場とし、交流を図る。																	
対象者	生後3～6か月児とその両親																	
スタッフ	母子保健推進員・健康福祉センター職員・栄養士・食生活改善推進員・保健師等																	
内容	<p>★赤ちゃん、ママ同士の交流、レクリエーション等を通して、楽しいひとときを過ごしてもらおう。 参加者数の増加により、実施回数を増やし、現在は4回/年開催している。</p>																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">平成22年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">実施回数</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">参加組数</td> <td style="text-align: center;">30組</td> <td style="text-align: center;">38組</td> <td></td> </tr> </table>					平成22年度			実施回数	2			参加組数	30組	38組			
		平成22年度																
	実施回数	2																
	参加組数	30組	38組															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">平成23年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">実施回数</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">参加組数</td> <td style="text-align: center;">33組</td> <td style="text-align: center;">24組</td> <td style="text-align: center;">26組</td> </tr> </table>					平成23年度			実施回数	3			参加組数	33組	24組	26組		
		平成23年度																
	実施回数	3																
	参加組数	33組	24組	26組														
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">平成24年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">実施回数</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">参加組数</td> <td style="text-align: center;">17組</td> <td style="text-align: center;">27組</td> <td style="text-align: center;">29組</td> </tr> </table>					平成24年度			実施回数	3			参加組数	17組	27組	29組		
	平成24年度																	
実施回数	3																	
参加組数	17組	27組	29組															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">平成25年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">実施回数</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">参加組数</td> <td style="text-align: center;">33組</td> <td style="text-align: center;">18組</td> <td style="text-align: center;">21組</td> </tr> </table>					平成25年度			実施回数	3			参加組数	33組	18組	21組			
	平成25年度																	
実施回数	3																	
参加組数	33組	18組	21組															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td colspan="4" style="text-align: center;">平成26年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">実施回数</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">参加組数</td> <td style="text-align: center;">25組</td> <td style="text-align: center;">28組</td> <td style="text-align: center;">25組</td> <td style="text-align: center;">24組</td> </tr> </table>					平成26年度				実施回数	4				参加組数	25組	28組	25組	24組
	平成26年度																	
実施回数	4																	
参加組数	25組	28組	25組	24組														

事業名	2歳2か月児歯科指導																														
目的	乳歯が生え揃う2歳2か月頃の児を対象に、歯科検診・指導を実施することにより、むし歯予防の知識や対策を養育者に指導するとともに、永久歯への生えかわりに向けたむし歯予防への取り組みを推進する。																														
対象者	満2歳1か月～2歳2か月児とその保護者																														
スタッフ	歯科医師・歯科衛生士・母子係・母子保健推進員等																														
内容	<p>【内容】</p> <p>受付 → 歯科医師による講話 → 歯科医師による検診・歯科指導 → 歯科衛生士によるブラッシング指導・フッ素塗布</p> <table border="1" data-bbox="491 880 1286 1182" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>対象者数</td> <td>713</td> <td>636</td> <td>665</td> <td>621</td> <td>576</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>261</td> <td>242</td> <td>285</td> <td>236</td> <td>232</td> </tr> <tr> <td>受診率</td> <td>36.6%</td> <td>38.5%</td> <td>42.9%</td> <td>38.0%</td> <td>40.3%</td> </tr> </tbody> </table>		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	実施回数	12	12	12	12	12	対象者数	713	636	665	621	576	参加者数	261	242	285	236	232	受診率	36.6%	38.5%	42.9%	38.0%	40.3%
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																										
実施回数	12	12	12	12	12																										
対象者数	713	636	665	621	576																										
参加者数	261	242	285	236	232																										
受診率	36.6%	38.5%	42.9%	38.0%	40.3%																										

事業名	遠隔地幼児食実習・幼児食実習																								
目的	乳幼児の発育段階での食生活・栄養問題を中心に、その他問題等の対応策について学び、おやつ必要性について理解を深める。また、育児について相談できる仲間づくりの場とする。																								
対象者	市街地より離れた地域に住む1歳以上就学前までの子をもつ母親																								
スタッフ	栄養士・保健師・母子係 等																								
内 容	<p>★栄養士による講話や材料選びの説明後、実際に調理実習を行ない、試食する。 また、保健師による健康教育や保健指導を行なう。</p> <table border="1" data-bbox="488 819 1286 1061" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>参加数 ・親</td> <td>8</td> <td>15</td> <td>21</td> <td>17</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>・子</td> <td>10</td> <td>19</td> <td>43</td> <td>17</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table>		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	実施回数	1	2	3	3	3	参加数 ・親	8	15	21	17	18	・子	10	19	43	17	18
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																				
実施回数	1	2	3	3	3																				
参加数 ・親	8	15	21	17	18																				
・子	10	19	43	17	18																				

事業名	妊産婦・乳幼児保健相談					
目的	妊産婦ならびに乳幼児の養育者に対し、育児相談や健康増進等の保健指導を行なう。 また、健康診査において、要経過観察と判定された児の経過をみるための場とする。					
対象者	妊産婦・乳幼児をもつ親・希望者（1か月健診受診後の児）					
スタッフ	保健師・看護師・栄養士・母子係・予防接種係・母子保健推進員等					
内容	【妊産婦・乳幼児保健相談 延べ件数（日時設定）】					
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	健康福祉センター	95	78	67	40	59
	川平保健指導所	214	215	159	169	200
	伊原間保健指導所	51	18	21	0	0
	合計	360	311	247	209	259
	【電話相談 延べ件数（随時）】					
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	妊婦	27	16	24	21	10
	産婦	92	47	57	59	74
乳児	155	101	78	90	46	
幼児	97	111	107	89	86	
思春期	0	8	0	0	0	
予防接種	174	137	100	110	80	
相談総数	545	420	366	369	296	
【来所相談 延べ件数（随時）】						
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
妊婦	286	84	93	135	116	
産婦	26	21	15	15	7	
乳児	46	22	21	4	3	
幼児	20	5	27	16	21	
思春期	0	2	0	0	0	
予防接種	23	27	26	15	16	
相談総数	401	161	182	185	163	

事業名	母子保健法第13条 乳児一般健康診査																								
目的	身体の急速な発育・発達時期にある乳児に対し、疾病や異常の早期発見と適切な保健、栄養、歯科相談、指導等を行ない、病気予防と健康管理の向上を図る。																								
対象者	前期（3か月～4か月児）、後期（9ヶ月～10か月児）																								
スタッフ	母子係・栄養士・保健師・看護師・母子保健推進員 医師・歯科医師・歯科衛生士・検査技師等（実施機関：沖縄県小児保健協会）																								
内容	<p>【健診の流れ】</p> <p style="text-align: center;">受付 → 問診 → 貧血・尿検査 → 計測 → 診察 → 歯科指導 保健指導 ← 栄養指導 ←</p> <p>【受診状況】</p> <table border="1" data-bbox="488 938 1283 1182"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象者</td> <td>1,260</td> <td>1,274</td> <td>1,269</td> <td>1,225</td> <td>1,236</td> </tr> <tr> <td>受診者</td> <td>1,210</td> <td>1,242</td> <td>1,186</td> <td>1,182</td> <td>1,193</td> </tr> <tr> <td>受診率</td> <td>96.0%</td> <td>97.5%</td> <td>93.5%</td> <td>96.5%</td> <td>96.5%</td> </tr> </tbody> </table>		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	対象者	1,260	1,274	1,269	1,225	1,236	受診者	1,210	1,242	1,186	1,182	1,193	受診率	96.0%	97.5%	93.5%	96.5%	96.5%
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																				
対象者	1,260	1,274	1,269	1,225	1,236																				
受診者	1,210	1,242	1,186	1,182	1,193																				
受診率	96.0%	97.5%	93.5%	96.5%	96.5%																				

事業名	母子保健法第12条 1歳6か月児健康診査																																																
目的	運動機能、視聴覚等の障害、精神発達遅滞等を早期発見し、適切な指導を行ない、心身障害を未然に防ぎ、生活の自立、う蝕の予防、幼児の栄養、その他育児指導を行ない、健康の保持増進を図る。																																																
対象者	満1歳6か月～1歳11か月児																																																
スタッフ	母子係・栄養士・保健師・看護師・母子保健推進員・臨床心理士 医師・歯科医師・歯科衛生士・検査技師 等 (実施機関：沖縄県小児保健協会)																																																
内容	<p>【健診の流れ】</p> <p>受付 → 問診 → 貧血・尿検査 → 計測 → 診察 → 歯科診察 心理相談 ← 保健指導 ← 栄養指導 ← 歯科指導 ←</p> <p>【受診状況】</p> <table border="1" data-bbox="491 999 1286 1238"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象者</td> <td>657</td> <td>653</td> <td>662</td> <td>537</td> <td>660</td> </tr> <tr> <td>受診者</td> <td>612</td> <td>626</td> <td>623</td> <td>510</td> <td>624</td> </tr> <tr> <td>受診率</td> <td>93.2%</td> <td>95.9%</td> <td>94.1%</td> <td>95.0%</td> <td>94.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【歯科の状況】</p> <table border="1" data-bbox="491 1357 1286 1597"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>う蝕有病者数</td> <td>29</td> <td>20</td> <td>22</td> <td>18</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>う蝕有病者率</td> <td>4.7%</td> <td>3.2%</td> <td>3.5%</td> <td>3.5%</td> <td>4.0%</td> </tr> <tr> <td>1人平均むし歯数</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> </tbody> </table>		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	対象者	657	653	662	537	660	受診者	612	626	623	510	624	受診率	93.2%	95.9%	94.1%	95.0%	94.5%		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	う蝕有病者数	29	20	22	18	25	う蝕有病者率	4.7%	3.2%	3.5%	3.5%	4.0%	1人平均むし歯数	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																																												
対象者	657	653	662	537	660																																												
受診者	612	626	623	510	624																																												
受診率	93.2%	95.9%	94.1%	95.0%	94.5%																																												
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																																												
う蝕有病者数	29	20	22	18	25																																												
う蝕有病者率	4.7%	3.2%	3.5%	3.5%	4.0%																																												
1人平均むし歯数	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1																																												

事業名	母子保健法第12条 3歳児健康診査																																																
目的	視覚・聴覚・運動・発達等の心身障害、その他疾病及び異常を早期に発見し、適切な指導を行ない、心身障害の進行を未然に防止するとともに、う蝕予防・発育・栄養・生活習慣・その他育児に関する指導を行ない、幼児の健康の保持増進を図る。																																																
対象者	満3歳6か月児～3歳11か月児																																																
スタッフ	母子係・栄養士・保健師・看護師・母子保健推進員・臨床心理士 医師・歯科医師・歯科衛生士・検査技師 等 (実施機関：沖縄県小児保健協会)																																																
内容	<p>【健診の流れ】</p> <p>受付 → 問診 → 尿検査 → 計測 → 診察 → 歯科診察 保健指導 ← 栄養指導 ← 歯科指導 ←</p> <p>【受診状況】</p> <table border="1" data-bbox="491 1003 1289 1240"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象者</td> <td>653</td> <td>699</td> <td>655</td> <td>608</td> <td>647</td> </tr> <tr> <td>受診者</td> <td>577</td> <td>618</td> <td>578</td> <td>574</td> <td>573</td> </tr> <tr> <td>受診率</td> <td>88.4%</td> <td>88.4%</td> <td>88.2%</td> <td>94.4%</td> <td>88.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【歯科の状況】</p> <table border="1" data-bbox="491 1361 1289 1599"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>う蝕有病者数</td> <td>181</td> <td>161</td> <td>169</td> <td>153</td> <td>168</td> </tr> <tr> <td>う蝕有病者率</td> <td>31.4%</td> <td>26.1%</td> <td>29.4%</td> <td>26.7%</td> <td>29.6%</td> </tr> <tr> <td>1人平均むし歯数</td> <td>1.2</td> <td>0.9</td> <td>1.1</td> <td>0.8</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table>		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	対象者	653	699	655	608	647	受診者	577	618	578	574	573	受診率	88.4%	88.4%	88.2%	94.4%	88.6%		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	う蝕有病者数	181	161	169	153	168	う蝕有病者率	31.4%	26.1%	29.4%	26.7%	29.6%	1人平均むし歯数	1.2	0.9	1.1	0.8	1.0
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																																												
対象者	653	699	655	608	647																																												
受診者	577	618	578	574	573																																												
受診率	88.4%	88.4%	88.2%	94.4%	88.6%																																												
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																																												
う蝕有病者数	181	161	169	153	168																																												
う蝕有病者率	31.4%	26.1%	29.4%	26.7%	29.6%																																												
1人平均むし歯数	1.2	0.9	1.1	0.8	1.0																																												

事業名	乳幼児健診事後教室（にこにこ教室）									
目的	発達（言語・行動・情緒・社会性）が気になる児や育児不安のある保護者に対し、遊びを通して関わり方や子育ての不安について助言し、児の成長を促すための支援につなげる。									
対象者	1歳6か月児健診で発達が気になる児及び保護者									
スタッフ	保健師・保育士（ひまわり）・その他									
内容	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育士による親子遊び（自由遊び・設定遊び） ・ 保健師、（臨床心理士）による発達の経過観察、育児相談 <p style="text-align: right;">*平成25年7月事業開始</p> <table border="1" data-bbox="488 817 887 999" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>9</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>参加組数</td> <td>52</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成26年度	実施回数	9	11	参加組数	52	37
	平成25年度	平成26年度								
実施回数	9	11								
参加組数	52	37								

事業名	地域医療連携																																									
目的	地域住民の要望と期待に応えるため、地域と病院が連携を図りながら、住民によりよいサービスを提供する。																																									
対象者	ハイリスク妊産婦および新生児																																									
スタッフ	保健師⇄ 県立八重山病院産婦人科・小児科・地域連携室、まつをレディースクリニック																																									
内容	<p>【内容】 気になる妊産婦について情報連絡票を作成し、病院管理だけでなく、地域でも家庭訪問等の支援を行なう。支援の報告は、返書による。</p>																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊婦</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>産婦</td> <td>36</td> <td>45</td> <td>48</td> <td>72</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>児</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>36</td> <td>45</td> <td>48</td> <td>73</td> <td>74</td> </tr> </tbody> </table>		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	妊婦	0	0	0	1	2	産婦	36	45	48	72	61	児					11	合計	36	45	48	73	74											
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																																				
	妊婦	0	0	0	1	2																																				
	産婦	36	45	48	72	61																																				
児					11																																					
合計	36	45	48	73	74																																					
<p>【若年妊婦の届出数】</p>																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15歳</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>16歳</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>17歳</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>18歳</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>19歳</td> <td>5</td> <td>9</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>19</td> <td>21</td> <td>19</td> <td>13</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table>		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	15歳	2	2	1	1	0	16歳	2	1	1	3	1	17歳	6	1	6	1	8	18歳	4	8	6	4	5	19歳	5	9	5	4	6	合計	19	21	19	13	20
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																																					
15歳	2	2	1	1	0																																					
16歳	2	1	1	3	1																																					
17歳	6	1	6	1	8																																					
18歳	4	8	6	4	5																																					
19歳	5	9	5	4	6																																					
合計	19	21	19	13	20																																					
<p>【高年妊婦の届出数（40歳以上）】</p>																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初妊婦</td> <td>5</td> <td>9</td> <td>14</td> <td>11</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>経産婦</td> <td>2</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>19</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7</td> <td>29</td> <td>39</td> <td>30</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table>		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	初妊婦	5	9	14	11	6	経産婦	2	20	25	19	20	合計	7	29	39	30	26																		
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																																					
初妊婦	5	9	14	11	6																																					
経産婦	2	20	25	19	20																																					
合計	7	29	39	30	26																																					

事業名	乳児家庭全戸訪問事業 <small>【地域子ども・子育て支援事業】</small>					
目的	生後4か月までの乳児がいる全ての家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供を行なうとともに、親子の心身の状況や養育環境等を把握し、助言を行ない、支援が必要な家庭に対しては適切なサービス提供に結びつける。					
対象者	生後4か月までの乳児がいる全ての家庭					
スタッフ	母子保健推進員・保健師・助産師					
内容	【訪問件数】					
		平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
	対象家庭数	709	689	591	666	600
	母子保健推進員による訪問	450	375	322	372	334
	保健師・助産師・看護師による訪問	61	49	81	111	74
	合計	511件 72.1%	424件 61.5%	403件 68.2%	483件 72.5%	407件 67.8%

用語解説

【あ行】

う蝕有病者・・・う蝕（むし歯）をもっている人。

【さ行】

思春期ピアサポーター・・・思春期の悩みを同世代の立場から支援する人。

小児慢性特定医療費・・・児童の慢性疾患のうち、特定の疾患について、その治療に要した費の一部または全額を公費負担する制度。

セクシュアリティ・・・性的特質

【た行】

地域連絡票・・・ハイリスク妊産婦等について、情報連絡票を作成し、病院管理だけでなく、地域でも家庭訪問等の支援を行なう。支援の報告については、返書を記入し、地域と病院が連携を図っていくための情報のやりとりを行なうもの。

ちゅらママプロジェクト・・・妊娠をきっかけに、すでに禁煙した妊婦さんやこれから禁煙しようとしている妊婦さんに対し、沖縄県・産科医療機関とともに禁煙をサポートする事業。

特定妊婦・・・出産後の養育について、出産前から支援を行なうことが特に必要と認められる妊婦。

特別支援巡回アドバイザー・・・八重山特別支援学校教育支援部に在籍し、八重山地域の学校等からの支援要請に応じて計画的に巡回し、教員や保護者等に具体的な指導を行なう。

【は行】

ハイリスク妊産婦・・・妊娠や分娩、産後に母児に何らかの危険が生じる可能性が高い妊産婦。

フッ化物洗口・・・むし歯予防を目的に、フッ化ナトリウム溶液を口に含み、30秒～60秒間ブクブクうがいをする方法。

【や行】

ユースアドバイザー・・・ニートやひきこもり、不登校など困難な問題を抱える若者に対して、社会的自立に向けて支援する専門的な相談員。

【ら行】

6歳臼歯・・・6才頃に生えてくる初めての大人の歯（永久歯）

【 石垣市母子保健計画策定委員名簿 】

	区 分	氏 名	所属および役職
1	学識経験者	★ 長 田 節 子	元石垣市健康福祉センター主幹
2	関係団体の代表	吉 本 栄 司	一般社団法人 八重山地区医師会理事
3	関係団体の代表	砂 川 和 徳	八重山地区歯科医師会長
4	関係団体の代表	保 里 ミヅ子	石垣市母子保健推進員協議会長
5	関係団体の代表	西 里 礼 乃	沖縄県栄養士会八重山部会長
6	行政機関の職員	与那城 加代子	沖縄県八重山保健所地域保健班長
7	行政機関の職員	徳 山 千登世	沖縄県立八重山病院産婦人科師長
8	行政機関の職員	長 嶺 康 茂	石垣市 市民保健部長
9	行政機関の職員	☆ 長 浜 未 子	石垣市福祉部 介護長寿課 生活支援コーディネーター
10	行政機関の職員	宮 良 美 幸	石垣市福祉部 障がい福祉課 課長補佐兼障がい福祉係長
11	行政機関の職員	大 浜 清 美	石垣市福祉部 児童家庭課子育て支援係長
12	行政機関の職員	小 濱 美 智	石垣市教育委員会 学校指導課指導主事

★委員長
☆副委員長

【 庶務（事務局）：石垣市健康福祉センター】

	職 名	氏 名	係	
1	所 長	前 底 正 之		
2	所長補佐兼係長	東 浜 妃 敏	健康づくり係	
3		宮 里 久美子	〃	母子保健担当
4		根 神 文 子	〃	栄養士
5		宮 良 由美子	〃	保健師
6	係 長	長 嶺 孝 子	地域保健係	保健師
7		東 迎 和 美	〃	保健師
8		千 手 亜夕美	〃	保健師
9		岡 崎 優	〃	保健師
10		前 盛 友 花	〃	保健師

『石垣市母子保健計画』

発行年月日： 平成28年4月1日

発 行： 石垣市市民保健部 健康福祉センター

〒907-0004 沖縄県石垣市登野城1357番地1

TEL： 0980-88-0088

FAX： 0980-88-0087

MAIL： kenkou@city.ishigaki.okinawa.jp
